

# KSK

# すたこらさん

どうかいとくしゅう ねんどじぎょうほうこく ねんどじぎょうけいかく  
総会特集 2021年度事業報告と2022年度事業計画

なつごう  
2022 夏号

一九八四年八月二〇日第三種郵便物承認 毎月五回(5・10・15・20・25日)発行



ことし とうかい じっし  
今年の総会はリモートで実施しました。

2021年度事業報告および決算

1. 教育研修事業
  - a) 講師派遣報告
  - b) ゆめ風中学生プロジェクト報告
2. まちづくり事業
3. 広報事業
4. グループ活動事業
5. 研修等その他活動
6. 作業所事業および生活介護事業
  - a) 作業所運営会議報告
  - b) 良返屋活動報告
  - c) ぜんかい屋活動報告
7. 2021年度 決算

KSKすたこらさん

## 1. 教育事業

### 1-a. 講師派遣事業

以下のとおり、講師派遣を行った。障害当事者が自らの体験を語ることに大きな意義がある取り組みである。新たに茨木市の小学校への講師派遣を行うことができた。

#### 【神戸女学院大学へ講師派遣】

10月13日(火) 神戸女学院大学 與那嶺ゼミ 伊東史恵

#### 【エコモ・交通事業従事者接遇研修へ講師派遣】

今回は、参加人数を絞った為、不参加。

#### 【茨木市内の小学校へ派遣】

12月1日(火) 茨木市立西小学校 (担当:下田)

生徒さん人数50人 小学校3年生

学校へ行くきっかけは学校でパラリンピックで障害者の事を勉強してうちに生徒さん、学校の先生たちが茨木市に住む障害者の人はどんな生活をしているのか学校に来て話すことになりました。

茨木市社会福祉協議会の人からこの話きました。

どんな事したか。写真をスライドにして僕の生活とか。街の中の事で写真クイズにして生徒さんと先生たちと交流もできたとおもいます。

感想 いばらきしりつにししょうがっこう いんしょう しょうがいしゃ もんだい  
茨木市立西小学校の印象はクイズを障害者にかんする問題を  
しゃしん つか せいと がっこうせんせい いっしょ きんか  
写真とスライドを使って生徒さんと学校先生も一緒に参加しても  
らいおも いじょう も あ よ  
らい思った以上に盛り上がって良かった。

2月17日(火) いばらきしりつさわいけしょうがっこう たんとう しもだ  
茨木市立沢池小学校 (担当:下田)

せいと にんずう にん しょうがっこう ねんせい  
生徒さん人数100人 小学校3年生

いばらき ししゃかいふくし きょうぎかい こえ しょうがいしゃ せいかつ  
茨木市社会福祉協議会から声かかり障害者のどんな生活して  
いるかを話してほしいとのことだったのでスライドを使ってお話  
はな つか はなし  
をしてきました。あと、くるま たいけん せいと  
車いす体験を生徒たちでももらいま  
した。

くるま くるまいす がっこうない まえ  
車いすにのったり、車椅子をおしてもらったりして学校内で前  
もってコースをせんせい き たんとう せんせいがい  
をもってコースを先生が決めてくれていて、担当の先生以外にも5  
にん きょうりよく だんさ せいと  
人ぐらい協力してもらいスロープ、段差のコースを生徒さんた  
ちにたいけんしてもらいました。

感想 いばらきしりつさわいけしょうがっこう いんしょう がっこう  
茨木市立沢池小学校の印象はこの学校もスライドクイズして  
せいと たの おも くるま たいけん  
生徒さんがクイズを楽しんでるように思いました。車いす体験を  
せいと くるま たいけん せいと  
生徒さんたちにしてもらいました。車いす体験では生徒さんたち  
きんちょう  
緊張かんをもってしんけんに行ってるのがつたわってきました。

じりつせいかつ はけん  
【自立生活センターへ派遣】

2月26日(土) しょうがいしゃじりつせいかつ  
障害者自立生活センター・スクラム「ピアスクール」

たんとう きたぐち  
(担当:北口)

KSKすたこらさん

## 1-b. ゆめ風プロジェクト報告

### 【柴島中学校の取り組み】

8月24日(火) 柴島中の先生と打ち合わせ(下田、福島、ゆめ風・阿部さんが出席)

2年生、45名を対象に実施することを確認した。

9月27日(月) 柴島中で避難訓練ルートの下見と打ち合わせ

11月10日(水) 柴島中、事前講習

手と手とハウス 2名

応援センター 1名

ゆめ風基金 1名

11月12日(金) 避難訓練とまとめ

手と手とハウス 4名

応援センター 5名

ゆめ風基金 1名

まとめは、生徒と一緒に楽しめるO×クイズを行った。

### 【摂津第二中学校の取り組み】

7月20日(火) 摂津二中の先生と打ち合わせ(下田、福島、ゆめ風・阿部さんが出席)

3年生、165名を対象に実施することを確認した。

11月17日(水) 摂津二中で避難ルートの確認と打ち合わせを行う。

12月2日(木) 摂津二中、事前講習

手と手とハウス 3名

応援センター 2名

ゆめ風基金 1名

12月3日(金) 摂津二中、避難訓練

手と手とハウス 6名

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| おうえん<br>応援センター              | 14名 |
| ほくせつ24                      | 4名  |
| こじん いばらきしざいじゅう<br>個人(茨木市在住) | 1名  |
| かぜききん<br>ゆめ風基金              | 1名  |

せつちちゅう せいとすう おお じかん れいねん  
摂津二中は、生徒数が多いためまとめの時間を例年とることができな  
い。ことし せいと せつきよくてき き お き かん はなし  
今年(ことし)の生徒(せいと)は、積極的(せつきよくてき)であり、気負(きお)うことなく気さ(き)くな感(かん)じで話(はなし)  
をするしせい こうかん も しょうがいしゃ おお  
姿勢(しせい)に好(こう)感(かん)を持った障(しょう)害(がい)者(しゃ)が多(おほ)かったようだ。

## 2. まちづくり事業報告

- りすくのつく——ゆめ風家具転倒防止、命を守るプロジェクト  
じっし こんご よてい みてい  
実施(じっし)なし。今後(こんご)の予(よ)定(てい)も未(み)定(てい)。

KSKすたこらさん

## 2. 交通まちづくり事業報告（交通まちづくり&障害者大阪連絡会議）

つき 1、2回、リモートによる担当者会議を開催

（部会の内容、対行政要求書作成及び戦術確認等）

5月、7月、9月、11月、1月、3月

障大連交通部会の開催、部会後、部会担当者会議の実施

毎月第四金曜日 障大連運営委員会へのリモートでの参加が多かった

その他、福まち条例改正検討部会の傍聴を三回した。

その前後、条例関係の担当者レベルの話し合いがありました。

今回の改正点の目玉は、ホーム柵設置は国基準では五千人以上ですが五千人以下でも付けようとするときは、鉄道会社には大阪府や各市から、補助金を出すという推進策実施と、4年後、万博に向けた取り組みの一環としてホテル客室のフルフラット化である（つまり、ユニットバス等を埋め式にすること）

### ◇生活介護の短時間利用減算について

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で「新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス等事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第6報）」の問15で生活介護の短時間利用減算を適用しない取扱いをすることは差し支えないとなっています（令和2年10月7日時点での回答 現在もつづく）が、新規感染者が少なくなってきた今日、いつその処置が終了するかわかりません。

## 【交通まちづくり】

大阪市のHP（ホームページ）から入れる「ハートフルウェブ」は障害福祉課が担当しており、授産品の物販と区役所や区民センター等のバリアフリー情報を掲載して、一昨年末からは、「なんば」「うめだ」「てんのうじ」の3エリアのマップも追加しています。それ自体は悪くないのですが、こちらからは、例えば梅田エリアであれば、JRとメトロ、メトロと阪神などの、「他社線乗り換えのバリアフリールート」の掲載等を要望しています。昨夏大阪市の担当課の方に車いすに乗って移動しながら、掲載内容の間違いや乗り換え経路情報の必要性を一緒に確認していきました。途中、淀屋橋駅周辺のバリアフリー情報の少なさ・エレベータールートのわかりにくさについても一緒に確認しました。

検証後の意見交換では、市から「まずは間違いやご指摘内容について修正を行う」と回答がありました。ただ、梅田ルートの乗り換え経路の情報掲載については、「すぐ動く」という答えは得られず。もう一押しが必要だと思えます。

## 「大阪市重訪利用者就労支援制度」について

昨年10月1日付けで要綱はできているものの、実際に応援センターが利用するとなると、現在の人員体制では無理。細井さん達からは、申請するだけしてみてもは。と言われています。



KSKすたこらさん

### 3. 広報委員会報告

機関誌「すたこらさん」は、年2回の発行であった。内容としても少しずつ記事・原稿の書き手を作業所メンバーに担ってもらい、多様なものとなるよう編集にとり組むことが出来始めてきた。これを次年度以降も継続していきたい。

#### 【発行状況】

6月10日(木) 春号を発送 500部印刷、457部郵送  
総会案内をかねて発送。

9月10日(金) 夏号を発送 500部印刷、457部郵送  
総会特集号として事業報告書をかねて編集を行った。

#### 【関定協】

6月30日(水) 総会にZOOMで出席 (伊東、福島)

### 4. グループ活動事業

おもに良返屋、ぜんかい屋の合同行事・活動として以下の取り組みを行った。

7月26日(月) 第5回 相模原事件追悼アクション

ヨドバシカメラ前で開催。今年もスピーチとスタンディングアクションを行い、梅田周辺をうめきた広場までアピール行進した。今年7名の犠牲者の名前が公表され、のぼりにもしっかり名前が記されていた。やはり実名を目にするとこの事件の重みがいっそう感じられた。それと、今まであまり公にされていなかったやまゆり園内で日常に行われていた虐待の実態も伝えられた。少しずつ事件を取り巻く負の部分、これからも僕たちの前に現れてくるように感じた。

12月14日(火) ジシン本講座に参加 (下田)  
なんばなかよし作業所で開催。

(テーマ) ぼうさいしょく どうがかんしょう ぼうさいしょく つく ししょく  
防災食について：動画鑑賞→防災食を作る→試食

きたくじりつしえんきょうぎかい  
【北区自立支援協議会】

- 7月19日(月) 2021年度第1回会議  
12月20日(月) 2021年度第2回会議  
3月15日(火) 2021年度第3回会議

にっちゅうかつどういんかい  
【日中活動委員会】

- 9月28日(火) のうそっちゅう じりつくんれん きのうくんれん  
脳卒中リハビリセンター：トリニティ（自立訓練、機能訓練）  
で開催（不参加）  
12月13日(月) じりつしえん しゅうろういこうしえん しゅうろうけいぞく がた  
自立支援カレッジ チャレンジ（就労移行支援、就労継続B型）

ワン チーム プロジェクト  
【ONE TEAM PROJECT～マスクであそぼう～】

- 5月6日(木) 企画会議Zoomで開催  
6月1日(火) 企画会議Zoomで開催  
8月6日(金) 企画会議Zoomで開催

【即売会】

- 4月20日～22日 よろこびまえ はんばい  
4月20日～22日 よろこび前で販売  
5月18日～20日 きた こうぼうまえ はんばい  
5月18日～20日 KITA工房前で販売  
6月15日～17日 きた こうぼうまえ はんばい  
6月15日～17日 KITA工房前で販売  
7月14日～16日 きた こうぼうまえ はんばい  
7月14日～16日 KITA工房前で販売  
8月17日～19日 きた こうぼうまえ はんばい  
8月17日～19日 KITA工房前で販売  
9月15日～17日 きた こうぼうまえ はんばい  
9月15日～17日 KITA工房前で販売  
10月13日～15日 きたくやくしよげんかんまえ はんばい  
10月13日～15日 北区役所玄関前で販売  
11月16日～18日 きた こうぼうまえ はんばい  
11月16日～18日 KITA工房前で販売  
12月6日～9日 きたくやくしよげんかんまえ はんばい  
12月6日～9日 北区役所玄関前で販売

くやくしよ しょうがいしやしゆうま あ くない じぎょうしよ  
区役所ギャラリーでは障害者週間に合わせて、区内の事業所  
しょうかい てんじかい きたく めいいう じっし  
を紹介する展示会を北区メッセージライブと銘打って実施。  
コロナしゆうそく なに しゅうそく なに ひとがた も たんざく か  
コロナが収束したら何をしたいかを人型を模した短冊に書き、  
それを手がつながらる 形で壁一面にディスプレイした。これは  
インパクトがあり、あつかん 圧巻だった。

おに あ はんばいかい えんぼうし ちゅうし  
鬼コンテストに合わせての販売会は、コロナまん延防止のため中止となった。

KSKすたこらさん

3月29日(火) 協議会形式となって初めての会議。

4月より名称が変更になります。

新名称：ecoかる 大北祭 by One team project

「ecoを意識した製品作りを心がけ、eco（エコロジー）を一つの文化（カルチャー）として取り入れ大阪市北区に広めていけるような即売会にしたい！」という想いを込めて新名称が決まりました。

通称：ecoかる

### 【鬼コンテスト】

2月1日～7日 北区役所玄関の区民ギャラリーにて開催  
昨年同様、節分にちなんだ作品展を開催。今年はコロナウィルスを鬼に見立てて、鬼を倒すストーリー仕立ての作品を各事業所が展示した。ぜんかい屋は特撮テレビになぞったジオラマ作品を展示した。コロナ第6波と重なって、出展作品のコンテストは見送りとなった。

### 5. 研修等その他の活動

特に実施できなかった。

ちいききよてん      じぎょうほうこく      さぎょうしょじぎょう      せいかつかいごじぎょう  
6. 地域拠点づくり事業報告（作業所事業および生活介護事業）

さぎょうしょうんえいかいぎほうこく  
6-a. 作業所運営会議報告

かいぎかいさいにちじ  
1) 会議開催日時

じっし  
実施できず

こうせい  
2) 構成

さぎょうしょうんえいかいぎ  
【作業所運営会議】

じっし  
実施できず

ねんど      と      く  
3) 2021年度の取り組み

◇ メンバー・スタッフ

しん      う      い      つぎ      じつげん  
新メンバーの受け入れは次のとおり実現した。

ねん      がつ      しゅう      にちりょう      めい      くぶん  
2021年4月より週1日利用1名（区分5）。

◇ グループ内の協力行事・業務の相談

かぜちゅうがくせいぼうさい      さんか      きかんし  
ゆめ風中学生防災プロジェクトへの参加と機関誌「すたこらさん」  
へんしゅう      はっこう      と      く  
の編集・発行などについて取り組んだ。

◇ モニタリング会議

じぎょうしょ      りょう      こべつしえん      かた      はな      あ  
事業所を利用するメンバーの個別支援のあり方について話し合いを  
ずいじおこな      せいかくじょう      や      りょうがえや      こべつ      かいぎ      び  
随時行った。その性格上、ぜんかい屋、良返屋ともに個別に会議日  
せつてい      しえん      きばん      つく      こべつしえんけいかく      みなお  
を設定して支援の基盤を作っているように個別支援計画の見直しや  
ひょうか      つと  
評価に務めた。

KSKすたこらさん

メンバーそれぞれが利用している障害者相談支援センターとの連携  
や協力<sup>きょうりょく</sup>は欠かす<sup>か</sup>ことはできず、ケア担当者<sup>たんとうしゃかいぎ</sup>会議<sup>そうだんしえん</sup>や相談支援<sup>そんごう</sup>モニタリ  
ング<sup>とう</sup>等<sup>てきぎ</sup>にも適宜<sup>さんか</sup>に参加した。

#### 4) コロナ禍<sup>かたいさく</sup>対策

【2021年】

9月1日～10日 濃厚<sup>のうこうせつしよく</sup>接触<sup>たさう</sup>うたがい<sup>ほうもんしえん</sup>が多数<sup>き</sup>あり、訪問<sup>が</sup>支援<sup>が</sup>に切り替え

【2022年】

2月14日～17日 メンバー<sup>かんせん</sup>感染<sup>のうこうせつしよく</sup>、濃厚<sup>りょうがえやりんじへいしよ</sup>接触<sup>のため</sup>のため良返屋<sup>りょうがえや</sup>臨時<sup>りんじ</sup>閉所<sup>へいしよ</sup>

時短<sup>じたん</sup>、時差<sup>じさりよう</sup>利用<sup>けいぞく</sup>の継続

ぜんかい<sup>や</sup>屋<sup>じ</sup>…14時<sup>ふん</sup>30分<sup>くぎ</sup>を区切り<sup>ぜんはんぐみ</sup>に、前半<sup>こうはんくみ</sup>組<sup>かつどう</sup>と後半<sup>かつどう</sup>組<sup>かつどう</sup>にわかれて活動

りょうがえ<sup>りょうがえや</sup>屋<sup>じ</sup>…12時<sup>じ</sup>から15時<sup>たんじかんりよう</sup>までの短時間<sup>かつどう</sup>利用<sup>かつどう</sup>で活動

1番は引越しをした！北区から都島区に移らざるをえなかったが駅からメンバーの家からも近く、また部屋も広く快適に過ごせていて、みんな満足している！  
 活動的には前半は緊急事態宣言やまん延防止等措置が発令されている期間が長く、1部のメンバーからも人の集まるところは心配との声もあり室内外問わず行事を控え、後半はコロナの影響での制限に加え、スタッフの退職や物件探しに引越し、コロナ関係〈メンバーの陽性+濃厚接触者(疑いも含む)〉の影響でバタバタし気持ち的にも余裕が持てず細々とした活動しかできなかった。

1) メンバー

福島道子(身体)・三浦佳奈(身体・知的)・辻原彩(知的)・向井望(身体・知的)・  
 山下福恵(身体・知的)・中尾英樹(身体)・米田明美(知的) 計7名

2) スタッフ

・生活支援員 福永多嘉(R3.7/15付け退職)・松井里江  
 ・生活支援員兼看護師 谷野節子(週3日+イレギュラー出勤多数)

1) 応援者(ボランティア)

なし

2) 活動・作業

○感染防止対策・蜜を避けた活動

短時間利用の実施(12:00~15:00)を継続し、通所時間帯の交通機関のラッシュを避ける  
 机の配置変え・食べ物を作る行事は避ける・外出は感染者数と状況をみて実施・消毒の実施

|          |                           |          |         |
|----------|---------------------------|----------|---------|
| ○軽印刷     | 印刷、編集、レイアウト、汚れチェック、配達等を行う |          |         |
| すたこらさん印刷 | 2回 総会案内号、夏号               | 各500冊分印刷 |         |
| 問診表等印刷   | フジタ歯科様                    |          | 1000枚   |
| 封筒印刷     | 松本様                       | 長3       | 200枚    |
|          | 応援センター様                   | 角3       | 458枚    |
|          |                           | 角2       | 4枚      |
|          | サライ福祉会様                   | 長3       | 500枚    |
| 年賀状印刷    | 11件                       |          | 648枚    |
| カラーコピー   | みおつくしの杜様                  | 機関紙      | 160部×1回 |

すたこらさんの発行は夏以降なし。それ以外は、例年通りの印刷件数。

- 手芸 作成品=マスク、エコバッグ(レジ袋型、あずま袋型など)、フェルト作品(吊るし飾り)、毛糸作品(アクリルたわし、コースター等)

### 【-One Team Project-】

「コロナ禍での利用者の工賃獲得」を目的に就労支援事業所や生活介護事業所などがあつまり毎月3日間程度の期間でマスクエコバッグ販売会を2020年5月より実施した。

### お手玉

2020年度末注文のお手玉60個を引き続き作成。7月に完成し納品。  
みんなで取組めたことが良かった。ぜんかい屋さんと協力して完成させる。

### トルテ

多数の事業所が商品をもちより販売。共同で運営する店舗。堺筋本町の改札前にある。  
6、7、8、9月は緊急事態宣言やまん延防止措置等発令でトルテ休業。  
10月以降は発令されても各事業所判断で店番に入るか決めるものに変更。  
順調に店番に入っていたが12月から3月は店番にいけなくなり、  
年間で4回しか店番に入ることができなかった。

### ○イオン PR

毎月11日大日イオン1階食品レジ前に立ち、イエローレシートを貰う。  
半年に1度集めたレシートの総額1%分の額をギフトカードにして贈呈して貰える。  
昨年度同様、コロナの影響でレジ前に立つことも参加事業所一斉に集まったの贈呈式も  
中止になるが投函箱の設置は継続して貰えた。

### ○森田Dr健康相談：月1回 第4木曜日

### ○実習体験：希望者なし。見学者：なし

### ○避難訓練

ゆめ風プロジェクト。地域の中学生とコミュニケーションをとり、教室から体育館まで学生の誘導で避難する。今年度は階段を使用し避難ができた。柴島中学校、摂津第二中学校で実施。

### ○北区福祉まつり：旧北区民フェスタ。

今年度もコロナの先行きが不透明ということで早々に中止が決定。

### ○北区メッセージライブ

障害者週間(12/3~9)に合わせ障害を持つ方が地域で生き活きと暮らす姿を知ってもらい

差別の解消を図ろうとするイベント。

コロナが収束したらしたいことを書いた人型のメッセージカードどうしを繋げ壁一面に貼る  
各事業所の紹介文を貼る・いちおし商品を紹介する・マスクエコバッグ販売会を実施。

#### ○鬼コンテスト

2020年度からの継続イベント。北区内の事業所が「鬼」の作品を作り、北区役所のギャラリーに  
展示し訪れた方に好きな作品に投票してもらおうイベント。物件探し、引っ越しと忙しく参加でき  
ず。

#### 3) 月間実施行事&日々の出来事

P14～P18 写真掲載にて紹介

#### 4) 会議

良返屋会議 12回・OneTeam Project 6回・運営委員会3回

トルテ協議会 ほぼ毎月(出席できない時間帯に開始。ぜんかいは屋に時間があるときは参加してもら  
う)

#### 5) 前年度の目標と評価

##### ○スローガン

「チャレンジしよか～！！失敗してもええやん～」

##### ○引っ越しをする

ビルを建て替えるの為に2022年3月には退去しなければならず。物件探しに奮闘中！

→条件に合う物件がなかなか見つからず。11月末に条件を変更し12月にやっとみつける。

1月に少しずつ荷物を運び入れ、2月1日に新物件で活動を開始することができた！

##### ○工夫をしながら室内でできる&みんなで取り組むイベントを増やす

→今までが外出メインに行事を組んでいたこと、また室内でも餅つきなど食べ物を作る  
行事が多かったのでそうじゃない室内の行事があまり浮かんでこなかった。

パラリンピックを見てボッチャ風のゲームと節分の新聞豆まきを取り入れた。

##### ○地域の方、団体、他事業所との繋がりを保つ

マスクエコバッグ販売会参加継続・他事業所とのコラボ商品を作る・地域の方と顔見知りになる

→販売会には引き続き参加し、その中でコラボ企画を提案して貰え実際に取組んだが

すれ違いにより完成することはなかった。

##### ○作品展

令和4年3月に実施する・作品を1月中に完成させる



→1月に引越しと片付け、その後も事業所のあれこれで忙しくそこまで手が回らなかった。

### ○応援者を募る(コロナ収束後)

チラシ配布、看板作成、早めに行事を企画し、社協などにこえかけする  
→コロナを考えると心配で募ることに躊躇した。

### ○メンバー増員

チラシ配布、看板作成、支援学校や相談支援センターに呼びかける  
良返屋解放DAYを設けられたら。音楽や体を動かすレクをとりいれてみる。  
→メンバー増員ならず。物件探しや日々の活動で手がいっぱいだった。

### ○フリーマーケットに出店(コロナ収束後)

大阪天満宮の毎月のフリマに1回は参加する(9月か10月)  
→人が集まる場所は心配の声もあり、またこの時期にコロナの影響で閉所&在宅支援、  
すたこらさん発送時期が重なり忙しく見送りとなる。

### ○良返屋のTシャツを作成

値段は問いあわせた。あとはみんなに作るかどうか聞いてみる。  
→聞くだけだったが、もう良いかなという思いが先にたった。

### ○防災について勉強したい(防災グッズの使い方や、避難場所を確認など)

→他事業所が実施する防災食の企画に参加した。只、時間が合わず参加できたのは  
1人だけだった。避難場所などは口頭やマップで確認するだけで終わる。

### ○コミュニケーションを大事にする

→出来ていなかった。少しヤキモキする部分が発生。会話以外にも作業や行事を通じ  
お互いの理解がとれていたところがある。スタッフやメンバーの減少、コロナの影響、  
物件探しでバタバタしそれらが疎かになってしまっていた。

### ○用紙を減らす

メッセージカード以外に数枚単位でお絵かき帳にして販売する。  
裁断して貰えるところを探し、すたこらさんの表紙などとして活用する。  
→購入するよりは高くついてしまったが、無駄にならず良かった。SDG's!!  
表紙に使えない用紙は、引越しを機に近くの幼稚園に寄付した。とても喜んで貰えた。

### ○印刷

スムーズに行えるように手順を徹底して覚える・使用道具の把握と整理整頓  
→時折、忘れてしまうが、ほぼほぼ覚えることが出来ている。

## ○手芸

つき もくようび ぜんいん しゅげい とりく ようび つき  
月1の木曜日に全員で手芸に取り組む→曜日、月1にかかわらず取組めた  
生地、毛糸の在庫を一掃する

→布&毛糸製品と沢山作成はしたが、膨大にあり一掃は難しかった。生地はコツコツ使っている。

毛糸は引越しを機に近くの幼稚園に寄付した。とても喜んで貰えた。

## ○良返屋販売会

りょうがえやまへ はんばいかい  
良返屋前でみんなが作成した商品を並べて見てもらう&販売する

→一会とした販売はしていないが、常に窓から商品が見られるようにしていた。

前を通る人が時折だが、声をかけてくれ購入してくれた。

※全目標は「絶対するねん！」という強い気持ちはプレッシャーになります

「してみたいなあ〜」というゆるりとした気持ちを大切に、メンバー自身がしたいことを  
挙げています。なので忘れることも、やる気がおきないということも多々あります。

達成できなくてもご了承くださいm( )m

## ○個人目標

つじはら あや  
辻原 彩

(コロナが落ち着いたら)思い切りみんなに近づくねん！ほんでマスクなしで、つばがかか

くらい思い切りみんなと話すねん！地域の人もヘルパーも良返屋もヨガ教室のみんなも、み～んな

世界中の人とかかわるねん！かかわるぞー

→マスクは着用しているが、思い切りみんなに近づいている！たまに、まだ嫌がる人もいるが

大体の人はwelcome。昨年よりかは近づくことに抵抗を感じなくなっている人が多いのを感じる。

ふくしまちこ いえ たい た あ  
福島道子：家で1対1の立ち上がりができるようにリハビリを頑張るぞー

→立ち上りまではいかなかったが、その準備段階のリハビリを継続している。

みうらかな  
三浦佳奈：プールとユニバのスーパーニンテンドーワールドに行くぞー

→プールもユニバも、行けなく残念だった。今年に行けたら良いな！

むかい のぞみ  
向井 望：もちろんユニバに行くぞー(とても力強くうなずく)

→ユニバに行けなく残念だった。

やましたふくえ か もの い  
山下福江：買い物に行くぞー

→買い物に行けた。良かった。



仮装も  
おもしろいよ

今年もケーキを食べることができたことに感謝です!

みんなで食べてんで



Halloween



ケーキ 🍩おいしいよ♡

えーわたし?  
完璧やろ

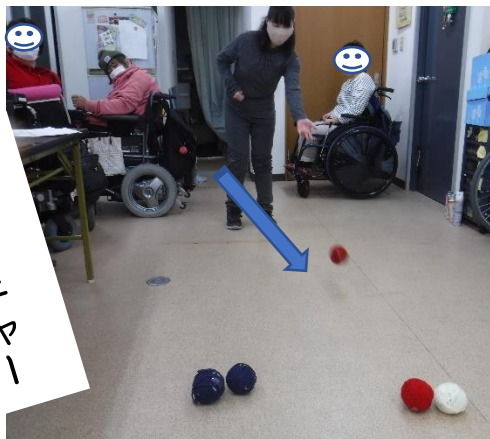


あ、あやしい

10月

# 第1回ボッチャ風

うっボッチャー



11月4日(木)

東京パラリンピック 2020 に触発され私

たちも



よっしゃー



くし 櫛ちゃうで~(笑)



↑ 高い木の上に車輪の紅葉  
摂津の紅葉はひと味違うと  
みな感心!! 鮮やかで  
どれをとってもきれいでした!



もみじが紅葉狩り

せつきょうこうえん

11月5日(金)

10月～3月 行事と出来事

- ① マスクエコバック販売会  
毎月20日前後で開催 1～2回参加
- ② 販売会会議(メッセージライブ)  
11月 3回開催
- ③ 応援センター運営委員会12月14日(火)  
3月22日(火)
- ④ ウロウロ物件探し&内件そこそこ  
めでたく12月都島区物件契約・  
1月引越し・2月事業開始!!
- ⑤ 10月～11月イオン贈呈ギフトカード  
事業所使用物買い物
- ⑥ 11月29日(月) 追悼参り
- ⑦ 12月14日(木) 防災体験
- ⑧ 12月28日(火)～1月5日(水)お正月休み
- ⑨ 令和4年2月1日(火) 都島良返屋開始
- ⑩ 2月3日(木) 新聞豆まき
- ⑪ 2月11日(金)～2月17日(木)  
コロナの影響で1週間閉所

ありがとう!と～  
ても



段差に気をつけて



上:丁寧に誘導してく  
れた学生さん!小さな  
段差も腰を低くし声を  
かけてくれたよ!  
下:玄関前の階段  
みんなで力を合わせ  
てくれたよ!



ゆめ風避難訓練

11月12日(金)

柴島中学校

12月3日(金)

摂津第二中学校



メッセージライブ

12月6日(月)～

9日(木) 開催

(内6日(月)&7日(火))

販売会&会場案内



上:人型の  
メッセージカード

(コロナの収束願 多数)

中:会場案内中

下:販売会の店番中



これで接客しましたが  
なにか・・・!!

生活介護事業所 良返屋 新住所

〒530-0035

大阪市都島区都島本通

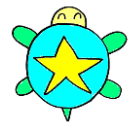
3-16-5 鳥山ビル1階

電話:06-7504-6191

Fax:06-7504-6192

フェイスブックあり(更新は年1回??)

できたらいいなあ～



遊びにきてね!



## 6-c. ぜんかい屋 2021年度の報告

コロナ状況も3年目に入り、一昨年より続けている利用時間の制限（前半組・後半組に分けての利用）、活動の制限（外出・外食・会議・行事・外部との交流等の制限）が日常になった1年間であった。

メンバー・スタッフの中にも感染者や感染した介助者や家族との濃厚接触者・濃厚接触に準ずる人が何度か出て、ぜんかい屋の利用やスタッフの出勤が一時的、あるいは部分的にストップすることも少なく無かった。9月には10日間ほど閉鎖し一部訪問支援を行った。そういった、いつだれが感染してもおかしくない状況で、それは今も継続中ではあるが、何とか長期的な閉鎖には至らず、重症者も出ることなく1年間を過ごすことはできたのは幸いであった。前年度新メンバー4名（うち1名は4月より契約）を迎え入れることができ、退所や新たな長期入院者なども出ず、スタッフの退職はあったが補充はすぐに来ていない結果、財政面での赤字は解消されてきた。

ただ、メンバーが増え、コロナ状況への対応などで送迎などが増えたりの中で、スタッフの補充が上手くできていないことで活動に余裕がなくなってしまうている。

求人活動は昨年秋より現在（2022年6月）に至るまで行っているが、なかなか結果が出ていない。

また、以前より手狭であった作業所スペースにおいて、コロナ状況への対応（前半組・後半組に分けての利用）終了後にメンバーが増えた状態で思うような活動ができるかが気がかりだ。より広いスペースへの移転なども検討しているが、簡単ではないのが実情だ。

ここ数年目立つ、メンバーの高齢化や健康の不安定化、ヘルパーさん不足等に

KSKすたこらさん

よる生活環境の問題も、コロナ状況と相まって不安感を増している。

ぜんかい屋が単独でそれらの解決・改善に貢献できたことは多くはなかったが、相談支援をはじめ連携機関や各種事業所と協力し、できる範囲での努力をすることはできた。

また、メンバーの行き場としてコロナや財政難の中で活動を継続することで生活の支えとなり、社会参加や外部との交流、仲間同士の理解や協力といった経験を少し積み上げることはできた。

## 1) 財政

一昨年以降の積み上げ（メンバー増、加算獲得など）はないが、スタッフが減った状態でやりくりした結果、赤字は解消されている。

## 2) メンバー（敬称略）（2022年3月現在）

この一年間はメンバーの増減はなかった。

### 【契約利用登録メンバー】

きたぐちえつこ しんたい だいひょう たきやまかずや しんたい ふくだいひょう こんどうじゅんこ しんたい たきやま  
北口悦子（身体 代表）、瀧山和也（身体 副代表）、近藤順子（身体）、瀧山  
りか しんたい やながわふくみ せいしん つだともこ しんたい ほりえたけし しんたい ちてき  
利加（身体）、柳川福美（精神）、津田智子（身体）、堀江健志（身体、知的  
ちようきにゆういんちゆう きたうらかずのり しんたい ほりえゆうすけ しんたい ちてき むらかみあきら しんたい  
長期入院中）、北浦和則（身体）、堀江勇介（身体、知的）、村上晃（身体）、  
いとうふみえ しんたい ちてき いたこはつこ しかく いちせひろゆき ちてき かきもとひとし しんたい  
伊東史恵（身体、知的）、板子初子（視覚）、一瀬裕之（知的）、柿本等（身体）、  
たかながひろあき しんたい  
高長弘晃（身体）

### 【利用メンバー】

かなざわのぶゆき しんたい へはししんすけ ちてき ねん がつちようきにゆういんちゆう びよういん たいいん  
金沢伸行（身体）、出橋申輔（知的 2022年4月長期入院中の病院を退院。

グループホームへ入所、日中は別の生活介護事業所を利用開始)

### 3) スタッフ（敬称略）（2022年3月現在）

かんりしや きたくちゆきお  
管理者 北口幸男

かんりせきにしや ふくしまよしひろ とだしゅんじろう  
サービス管理責任者 福島義弘、戸田俊二郎

せいかつしえんいん じょうきん さかいたろう よしだまい たかしまよしゆき  
生活支援員（常勤） 坂井太郎、吉田茉衣、高島義幸

にしたたかね ねん がつたいしよく  
西田岳峰（2021年12月退職）

せいかつしえんいん ひじょうきん とりいみよこ かんごし がつ がつたいしよく しもだかずや  
生活支援員（非常勤） 鳥居美代子（看護師 2022年8月退職）、下田一也

いたくきょうりよくい もりたまさひろ いし  
委託協力医 森田昌宏（医師）

ほか しゃかいほけんろうむし まつもとしんじし きょうせいしよし かげやまさたけし う  
他に、社会保険労務士 松本晋治氏と行政書士 蔭山正剛氏のサポートを受けている。

### 4) 応援者（ボランティア）

しょうぎ かた めい しゅう かい  
将棋ボランティアの方1名（週1回）

### 5) 主な作業・活動

- ・ 手芸、工作 さをり織り・ミシン・手縫い・草木染など。手芸が得意なスタッフの補充ができていないので、簡単なものを少しづつ。

自分や家族で使うものや「マスクで遊ぼう」、「山西福祉記念会館」などで販売するものを制作した。

「鬼コンテスト」に出展する為、みんなで紙工作品を作成した。

- ・ パソコン作業 すたらさん編集、名刺印刷（限定受注）、請求事務や会計伝票・日報の打ち込み、文章作成、調べ物など。

すたこらさんについて（高島）

前期からコロナ禍の状況が続いており、緊急事態宣言やまんえん防止などの発出で事業所の対応も色々変化があったので、定期的に発行していたすたこらさんが出せずに月日が過ぎてしまった時期がありました。メンバー皆さんと一緒に掛ける事も出来ず、制限された中でも内容についても十分に考える事が出来なかったのは反省ですが、秋には二人ずつのグループに分かれて、少人数で淡路島や京都、姫路などに出掛ける事が出来ました。久しぶりの外出だったので喜んでいただき掲載できたのは良かったです。それと新しいメンバーの川柳のページが増え、今後も掲載できそうな事が一番大きな出来事でした。

- ・ 園芸 作業所付近で草花の育成と美化・清掃。大阪市サポートの園芸ボランティア「北区種花の会」より花の苗の定期提供を受けている。中心メンバーの柳川さんと一緒に、他のメンバー・スタッフも参加する機会が増えてきている。
- ・ 文芸 詩の創作・行事のレポートや自伝など。
- ・ 将棋 ボランティアさんの協力の元、楽しみつつマイペースでレベルアップに努めた。「ぜんかい屋杯」のリーグ戦も実施中。
- ・ その他 カードゲーム、オセロ、ハサミ将棋、パソコン・スマホゲーム・動画・アニメ鑑賞など)、まち歩き外出活動(ぶらぶら活動)はコロナの為に自粛。
- ・ 「大阪ハートフル商店街」 大阪市の「障害者支援施設製品販売促進支援事業」の一環でのインターネットショッピングモール「ハートフル商店街」。
- ・ 「トルテ」(坂井) トルテ販売は今は今返屋さんが継続してやっています。



す。ぜんかい屋は、トルテ協議会、連絡業務をしています。商品があまり売れていないのでレイアウトを変えたり工夫をしながらしています。

- ・ 「マスクで遊ぼう」（途中から「ECO カル」）の手芸品販売に引き続き参加。

- ・ 広報 すたこらさん作業所通信。イオン野田阪神店での黄色いレシートキャンペーンPR活動はコロナの為実施されず。

- ・ ホームページの運営。

メンバーの金沢さんが、入院や体調不良もありほとんど通所できない中、在宅ワークで日々更新管理を頑張ってくれている。

「ハートフル商店街」や「CANPAN」（日本財団の市民、NPOなどの活動を支援し、連携を促進するプロジェクトのサイト）内のぜんかい屋のブログも更新管理してもらっている。

- ・ イオン黄色いレシートキャンペーン（イオンPR）について（吉田）  
店頭には立てなかったが30400円のギフトカードを頂きました。

ギフトカードで消耗品・衛生用品・雑貨等を

消耗品担当の坂井さんに買いに行き貰いました。

- ・ バザー等の活動は、なかった。

- ・ 作品展への出展

日本財団の作品展に応募（1名）

伊東史恵さんが絵画「スズランの花」で応募。

前年度に引き続き1次審査を通過したが、残念ながら2次審査は通過できなかった。

- ・ 講師派遣 ゆめ風基金の柴島中、摂津二中の中学生プロジェクトに

KSKすたこらさん

さんか きょうりょく  
参加・協力。

- せいかつそうだん さぎょうじょ さぎょうじょいがい せいかつ ぶぶん ふくめ  
生活相談・サポート 作業所および作業所以外の生活にかかわる部分も含め  
そうだん かいぎ きたく  
相談サポート・ケース会議などを「Flat・きた」、北区の「ケアサービス  
ダンデライオン」、よどがわく だんたい れんけい と  
淀川区の「えんじょい」などの団体と連携を取りなが  
ら おこな やくしよたんとうしや はけんじぎょうしよ れんらく そうだん  
行った。役所担当者やヘルパー派遣事業所との連絡や相談などもサポー  
トした。
- けんこうそうだん ていれい つきいつかい きょうりょくい し けんこうそうだん かんごし  
健康相談・サポート 定例（月一回）の協力医師による健康相談、看護師  
スタッフによる にちじょうてきけんこう そうだん くすり かんり いし  
日常的健康チェック・相談・薬の管理、医師とのコミュ  
ニケーションのサポート（じゆしんどうこう ほうもんこうくう しゆういつかい  
受診同行サポート）、訪問口腔ケア（週一回）  
などを実施。じっし ほうもんかんご りよう ふ ほうもん  
訪問看護やリハビリを利用するメンバーさんが増えている。訪問  
かんごじぎょうしよ じょうほうきょうゆう きかい すく  
看護事業所との情報共有などをする機会も少なくなかった。
- けんしゅう べんきょうかい  
研修・勉強会など  
ないぶけんしゅう こうざ けんしゅうかい じっし さんか  
内部研修、講座・研修会などの実施・参加はほとんどなかった。
- しゃりょう よしだ  
車両について（吉田）  
ぜんかい やごう ごう ていきけんさ しゃけんとう  
ぜんかい屋号・モンスター号の定期検査・車検等をしました。  
か くるま せいそう ちから  
コロナ禍のなで車の清掃に力をいれた。  
そうげいちゅう しゃちゅうてんとうじ こ さいはつぼうし あんぜんうんてん てつてい つと  
送迎中メンバーの車中転倒事故があった。再発防止と安全運転の徹底に努  
めたい。
- しょうもうひん さかい  
消耗品について（坂井）  
しょうもうひん えいきょう てぶくろ  
消耗品はコロナの影響もあり、ハイター、ゴム手袋、アルコールスプレー  
などのしょうひ ふ よう おも いま しなうすじょうたい しょうひん か  
などの消費が増えた様に思います。今は品薄状態ではないので商品は買え  
ています。

## 6) 主な外出イベント・行事

今年度もコロナの為に外出をはじめ、イベントは制約を受けた。

コロナ状況が小康状態であった昨年秋に一連のドライブツアーは行えた。

4月～7月 特になし

8月 ぜんかい屋内で手作りポーリング大会実施

9月 特になし

10月 宝塚ツアー（1名）、エスコヤマツアー（1名）

11月 京都宇治ツアー（2名）、淡路島ツアー①（2名）、淡路島ツアー②（2名）姫路サファリパークツアー（2名）、美山かやぶきの里ツアー（2名）、茶臼山ツアー（2名）、ゆめ風柴島中避難訓練

12月 「北区メッセージライブ」参加、ゆめ風摂津二中避難訓練

1月 「鬼コンテスト」出展

2・3月 特になし

## 7) 会議・話し合いなど

以下の会議は今年度もコロナの為に実施しなかった。

作業所運営会議

ぜんかい屋会議

良返屋・ぜんかい屋合同会議

個人面談 年2回、支援計画づくりの元となるメンバーの面談をサービ

ス管理責任者福島・戸田により実施。

スタッフの個人面談も管理者北口・サービス管理責任者福島・戸田により実施した。年間2回を予定していたが1回のみの実施に終わった。

モニタリング会議 上・下両半期に個人面談による情報をベースにスタッフらと管理者北口・サービス管理責任者福島・戸田により実施。木曜日の午前と夜に2回行う形になった。

相談支援センター等との相談・会議 「Flat・きた」との特定のメンバー4名のモニタリングケース面談は、月一回実施。北区の「ケアサービスダンデライオン」との特定のメンバー1名とのモニタリングケース会議や相談も月一回実施。もう1名も適宜実施。コロナの為ZOOMも活用しリモートで行うことも多かった。他に必要に応じて「Flat・きた」、「ダンデライオン」北区の「よろこび」、淀川区の「えんじょい」などの事業所やヘルパー派遣事業所と担当者会議や相談を実施。

## 8) 前年度目標の評価

○ コロナが継続しても状況に甘んじないで、リモートなども活用し、できることを工夫してする。

→ コロナ状況に圧されて、状況に甘んじてしまった。

○ コミュニケーション・相互理解に努める。

会議や面談、研修を工夫して行う。

コミュニケーションの質と量を上げるよう日常的に工夫・努力する。

→ あまりできていなかった。会議や面談、研修もできなかった。

- 心身の健康向上に努める。
- コロナ感染には特に気を付ける。
- コロナ疲れ・コロナ鬱にも気を付ける。
- 健康、特にコロナ感染には特に気を付けたが、コロナに気を遣いすぎて大切なことをないがしろにしてしまいそうだった。
- 作業所以外の生活も含め生活面の環境向上を作業所のできる範囲でサポートする。
- 相談支援事業所等との連携を強化する。
- 相談支援との連携は強化された。
- 地域・外部との連携・協力・交流に努める。
- トルテ・区民フェスタなどに代わる外部とかかわる活動を模索していく。
- コロナ状況により、自粛が続くあまり進展がなかった中、マスク販売や鬼コンテスト、メッセージライブなど北区の地域活動への参加ができたのが救いだった。
- 障害者運動（行政などへの働きかけ）に関する活動への参加も増やす。
- リモートでの参加も活用し、引き続き北口幸男氏以外の人の参加を増やす。
- 北口さんから情報の共有化に努める。
- ほぼ北口幸男さんのみが参加することが多くなってしまった。リモートの活用も北口氏のみ。
- 経営の健全化を実現させる。
- 赤字解消のためにも利用者・利用時間数のさらなる増加、各種加算の継続・ランクアップ・活動に悪影響を与えない節約等を行う。
- メンバー数の増加はなかったが、利用日数は少し増え、前述したように

スタッフ減の状態<sup>げん じょうたい</sup>で頑張った<sup>がんば</sup>ので赤字<sup>あかじ</sup>は解消<sup>かいしょう</sup>された。各種加算<sup>かくしゅかさん</sup>は何とかなんと年末<sup>ねんどまつ</sup>までは継続<sup>けいぞく</sup>できた。(新年度<sup>しんねんど</sup>からが維持<sup>いじ</sup>が難しく<sup>むずか</sup>なる。)節約<sup>せつやく</sup>はあまりできなかつた。

○ 作業所<sup>さぎょうじょ</sup>の物的・人的な環境<sup>ぶつてき じんてき かんきょう</sup>の改善<sup>かいぜん</sup>を行う<sup>おこな</sup>う。

財政面<sup>ざいせいめん</sup>が改善<sup>かいぜん</sup>できたら女性スタッフ<sup>じょせい</sup>の補強<sup>ほきょう</sup>をする。

スタッフ各位<sup>かくい</sup>のレベルアップ<sup>れんけいきょうか</sup>、連携強化<sup>れんけいきょうか</sup>。

支援<sup>しえん</sup>が偏<sup>かたよ</sup>らないよう、良いバランス<sup>よ</sup>とバリエーション<sup>こころ</sup>を心がける<sup>こころ</sup>。

手狭<sup>てざま</sup>な作業所<sup>さぎょうじょ</sup>の快適化<sup>かいてきか</sup>。

→ 前述<sup>ぜんじゆつ</sup>したように、新スタッフ<sup>しん</sup>の補充<sup>ほじゆう</sup>は苦勞<sup>くろう</sup>している。レベルアップ<sup>れんけい</sup>、連携強化<sup>れんけい</sup>・支援<sup>しえん</sup>のバランス・バリエーション<sup>じぎょうしよ</sup>はまだまだ。事業所<sup>かいてきか</sup>スペースの快適化<sup>かいてきか</sup>に手<sup>て</sup>を付けはじめた<sup>つ</sup>。

(高島<sup>たかしま</sup>) 緊急事態<sup>きんききうじたい</sup>宣言<sup>せんげん</sup>中の訪問<sup>ほうもん</sup>支援<sup>しえんと</sup>時に、日中<sup>にちちゆう</sup>メンバー<sup>じぎょうしよ</sup>が事業所<sup>こ</sup>に来<sup>こ</sup>られていないので、応援<sup>おうえん</sup>センター・ぜんかい屋<sup>や</sup>の清掃<sup>せいそう</sup>を<sup>おこな</sup>行<sup>こんかい</sup>いました。今回は<sup>こんかい</sup>部屋のレイアウト<sup>へや</sup>の変更<sup>へんこう</sup>や、不必要<sup>ふひつよう</sup>な備品<sup>びひん</sup>などの廃棄<sup>はいき</sup>、溜ま<sup>た</sup>っていた書類<sup>しよるい</sup>などの整理<sup>せいり</sup>、部屋<sup>へや</sup>のスペース<sup>か</sup>の確保<sup>かくほ</sup>など緊急事態<sup>きんききうじたい</sup>宣言<sup>せんげん</sup>中の職員<sup>しよくいん</sup>が訪問<sup>ほうもん</sup>支援<sup>しえん</sup>だからこそ出来<sup>でき</sup>た大掛<sup>おおが</sup>かりな清掃<sup>せいそう</sup>でした。

応援<sup>おうえん</sup>センターは、おそらく創設<sup>そうせつ</sup>以来<sup>いらい</sup>もっともすっきりと片付<sup>かたづ</sup>きました！しかし2022年<sup>ねん</sup>6月<sup>がつ</sup>現在<sup>げんざい</sup>、徐々にカオス<sup>かおす</sup>に戻<sup>も</sup>ってしまっている…。

○ 作業所<sup>さぎょうじょ</sup>の将来<sup>しやうらい</sup>、高齢化<sup>こうれいかもんだい</sup>問題<sup>さいもんだい</sup>(65歳<sup>さい</sup>問題<sup>もんだい</sup>)について対応<sup>たいおう</sup>できるように情報<sup>じょうほう</sup>収集<sup>しゆうしゆう</sup>・学習<sup>がくしゆう</sup>・相談<sup>そうだん</sup>をし対応<sup>たいおう</sup>をする。

→ 昨年<sup>さくねん</sup>7月<sup>づき</sup>に初<sup>はつ</sup>の65歳<sup>さい</sup>メンバー<sup>たんじやう</sup>が誕生<sup>たんじやう</sup>した！Flat・きたやフラッグさんらの協力<sup>きやうりよく</sup>もあり、何とか<sup>なん</sup>介護<sup>かいご</sup>保険<sup>ほけん</sup>との併用<sup>へいよう</sup>での生活<sup>せいかつ</sup>が軌道<sup>きどう</sup>に乗<sup>の</sup>ってきた。

- 長期欠席者・入院者の社会復帰に向けて作業所としてできることをする。  
まずは訪問を再開したい。
- 長期間入院し、地域生活から遠ざかっていたメンバーの一人がついに退院しグループホームでの生活を始めることができた。  
他の長期入院メンバーにはコロナの為に、ほとんど会えなくなっている。  
まずは面会の再開をしたい。
- 障害者メンバーのやる気・元気・参加度をできるだけ増やし、作業・活動の充実に努める。
- 障害者メンバーの主体性・自由を尊重し、意思、意欲を汲み取り、失敗も含めて自分の経験ができるよう、笑顔で過ごせるよう、程よく寄り添い支えるサポートを心がける。
- コロナの状況や財政難もある中、一定レベルの活動を維持することはできたが。目標達成のための努力・工夫・協力や考えることは不十分だった。

KSKすたこらさん

## けっさんほうこく 7. 決算報告

### けっさんあん 決算案について

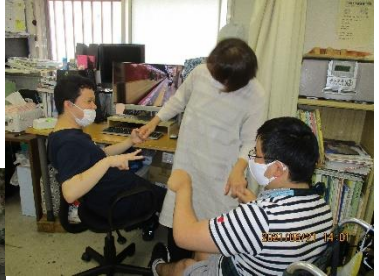
ねんつづ たんねんどあかじけっさん め だ しょうみざいさん ぞうげんがく  
3年続きでの単年度赤字決算からようやく抜け出すことができた。正味財産の増減額  
は390万円となっている。ただし、ぜいほうじょう るいせき けっそんあかじがく まんえん  
は390万円となっている。ただし、税法上における累積の欠損赤字額は623万円と  
なっている。

あかじはば げんしょう ぞうしゅう よういん ねん がついこう りようしゃ めい ねん  
赤字幅が減少した増収の要因としては、2020年11月以降に利用者が3名、2021年  
が づ めいふ りよう けいぞく けっか せいかつかいごひしゅうにゅう  
4月に1名増え、その利用が継続されたことがあげられる。結果、生活介護費収入  
は初めて5千万超となった。

ししゆつ さくげんよういん ねん がつ りようがえや めい どう がつ や  
支出の削減要因としては、2021年7月に良返屋スタッフ1名、同12月にぜんかい屋  
スタッフ1名が退職し、その後の補充を行わなかったことが大きい。実働スタッ  
フにかかる負担は大きなものとなってしまっていることは緊急の課題である。

ひと よういん りようがえや いてんひよう どうしょよさん まんえん たい まんえん おさ  
もう一つの要因は、良返屋の移転費用が当初予算300万円に対して200万円に抑えら  
れたことが非常に大きい。加えて、たいきよじ へんかんきん まんえん はら もど  
ったことも要因の一つに数えられる。





ねんどじぎょうけいかく よさんあん  
2022年度事業計画および予算案

ねんど じぎょうけいかく  
2022年度の事業計画にあたって

1. 教育研修事業きょういくけんしゅうじぎょう
  - a) 講師派遣計画こうしはけんけいかく
  - b) ゆめ風中学生プロジェクト計画かぜちゅうがくせい けいかく
2. まちづくり事業じぎょう
  - a) まちづくり事業全般じぎょうぜんぱん
  - b) 障大連・交通部会における取り組みしょうだいいん こうつうぶかい とりぐみ
  - c) 交通事業者職員研修こうつうじぎょうしゃしよくいんけんしゅう
  - d) 大阪メトロに対する働きかけおおさか たい はたら
  - e) 街がおおきく変わった梅田の基本構想の見直しまち か うめだ きほんこうそう みなおし
  - f) ゆめ風/家具転倒防止（りすくのっく）の会への参加かぜ かぐてんとうぼうし かい さんか
3. 広報事業こうほうじぎょう
4. グループ活動かつどう
5. 研修等その他活動けんしゅうなど ほかかつどう
6. 地域拠点づくり事業（生活介護事業）ちいききよてん じぎょう せいかつかいごじぎょう
  - a) 作業所運営会議計画さぎょうしょうんえいかいぎけいかく
  - b) 良返屋計画りょうがえやけいかく
  - c) ぜんかい屋計画や けいかく
7. 2022年度 予算案ねんど よさんあん

## 2022年度の事業計画にあたって

### ○センター事業について

引き続き、コロナ感染防止に努めながら事業に取り組むことは絶対的に必要となる。2年以上にわたり制限を強いられているため窮屈なものとなっている。社会の動向を注視しながら応援センター内での活動を進めるうえで制限を緩める方向を検討する時期に差し掛かってきているのではないかと感じている。そのためには一人一人が納得できるように、たくさん話し合いを重ねる必要がある。今年度の最も重要な課題として取り組んでいきたい。

### ○財政面について

3年続きの赤字決算からやっと抜け出すことができた昨年の良い流れを途絶えないようにしていきたい。予算案に組み込んではいないが、やはりメンバーを増やすという意識は持ち続けたい。それは単に財政面だけの案件という意味だけではなく、応援センターの人材を豊かにしていくことにつながるのではないだろうか。応援センターに関わる障害者が近年増えていないことも事実であり、組織として膠着状態になってしまう危険を含んでいる。そして、応援センターの将来を考えるうえで重要な課題である。

### ○スタッフ体制について

詳しくは予算案の検討で述べるが、スタッフの増員が急務である。内訳とし

KSKすたこらさん

では常勤スタッフ2名、非常勤スタッフ1名を採用する方向で求人募集に取り組む。ハローワークに募集をかけるだけで応募がくる時代ではなくなっているため、さまざまな求人アイテムを駆使することが求められている。それと、率直なところ待遇面で他事業所と開きがあるのかもしれない。それも今後、精査していく必要が出てくるものと考えられる。

### ○生活介護事業について

コロナ対策として一回目の緊急事態宣言が解除されてから時間差による利用や時短による利用が続いている。冒頭でも述べたが引き続き感染防止に努めるのはもちろんのことながら、時短利用を元の利用時間に戻すことを話し合っていかなければならない。

そうなると、特にぜんかい屋ではスペースの問題を同時進行で話し合っていくことになるだろう。物件探しやゆめのたね融資を視野にいれて取り組むことになると考えている。

## 1. 教育研修事業の計画

### 1-a. 講師派遣事業

講師派遣はコロナの影響もあり、難しい状況が続くことは予想される。しかし、昨年度は茨木市の小学校での福祉教育の依頼も新たに寄せられた。今年も同様の講師派遣が維持継続できればいいと思っている。あわせて、Zoomで話す機会を設けてもらったりして少しでも障害者の実生活について話しができる機会を持てるように調整を考えていきたい。障害者を取り巻く社会の実情などについて理解を促す貴重な機会である。

今年度予想される派遣依頼は次のとおり

- ・ 神戸女学院大学
- ・ 交通事業者接遇研修
- ・ 茨木市内の小中学校

### 1-b. ゆめ風中学生プロジェクト

今年度は現在のところ例年通り柴島中学校と摂津二中の実施は確認済みである。柴島中については、今年度の実施は10月から6月に変更となった。摂津二中は例年通りの実施を予定している。

また、今年度のプロジェクトでは、早稲田大学の古山先生が自身の研究テーマとして関わってくれることとなった。古山先生は地域防災教育に取り組んでおり、仙台市内の中中学校で、「災害時要援護者が参画する包括型地域防災プログラムの構築に関する基礎的研究」としてワークショップを開催するなどしている。中学生プロジェクトでも、グループワークや中学生へのアンケート調査

KSKすたこらさん

と い ち い き ぼう さい こう か けん きゅう けい かく ね  
を取り入れて、地域防災への効果を研究しようと計画を練られている。ゼミの  
がくせい いっしょ けん きゅう と く ほう こう う あ  
学生も一緒になって研究プログラムに取り組む方向を打ち合わせているので、  
どの よう な てん かい たの  
展開になっていくのか楽しみである。

なお、具体的には ぐ たい て き せつ に ちゅう  
摂津二中でのプロジェクトにおいて ちやう さ けん きゅう じっ し  
調査研究を実施する  
よてい かん が こん ご がっ こう う あ かき ほう こう  
予定で考えている、今後、学校とも打ち合わせを重ねていく方向である。

## 2. まちづくり事業計画

### a. まちづくり事業全般の活動目標

今後こんごも、『ホーム上じょうの安全対策あんぜんたいさく』や『快適かいてきに目的地もくてきちに行くことができるまちづくりを』、『より快適かいてきな公共施設こうきょうしせつ』を、モットーとに取り組みくみたいと、約20年ぶりに基本構想きほんこうそうの見直しみなおをやる地区ちくも見られ、基本構想策定時きほんこうそうさくていじと梅田うめだ、なんばや天王寺てんのうじの町まちがおお大きくおほかわっていることについてもう一度見直しいちどみなおが必要ひつようとおもわれる。

### b. 障大連・交通部会における取り組み

今年度こんねんども、2021年度ねんどとほぼ同じスケジュールおなで、引き続きzoom会議ひ つづ ズームかいぎが中心ちゅうしんになると思われる。北口幸男おもを派遣きたぐちゆきおし、障大連・交通部会しょうだいれん こうつうぶかいの活動かつどうに参加さんかしていく予定よていである。

ただし、zoomズームのリモートは逆ぎやくに北口以外きたぐちいがいでも逆ぎやくに参加さんかしやすい状況じょうきょうでもあり、学習会がくしゅうかいなどにも気軽きがるに参加さんかできる。これを機きに作業所さぎょうしょメンバーさんかの参加さんかについても声掛けこゑかを行おこなっていく。

今年度こんねんどは、基本構想見直し元年きほんこうそう みなお がんねんにするため、各地かくちの基本構想きほんこうそうについての学習会がくしゅうかいやまち歩きあるをしていこうとしているので、作業所さぎょうしょのメンバースタッフさんかの参加さんかも考かんがえていきたい。

5月がつから3回かいにわたってバリアフリーアドバイザー養成講座ようせいこうざが実施じっしされており、応援センターおうえんからも参加さんかしている。今後こんご、北区自立支援協議会きたくじりつしえんきょうぎかいなどで成果せいこを發揮はつきできればいいと考かんがえている。

KSKすたこらさん

c. 交通事業者職員研修

エコモの研修については、障大連の若手にまかかっています。各鉄道会社に対しては、例えば阪急電鉄は豊中CILが中心でとか地元CILが中心で行っていきます。

メトロやJRに対する研修にぜんかい屋、良返屋のメンバーも参加する場合があります。

d. 大阪メトロに対する働きかけ

交通局時代に公になっている25年度中に全線ホーム柵設置という約束事が不透明になってきています。また、ホーム柵の設置と同時にホームのかさ上げもすると千日前線の時に約束したにもかかわらず、心斎橋や堺筋本町はなっていないのが現実です。

オーディーエフ(大阪障害フォーラム)という枠組みで要望を模索すると共に、最低限、障大連や福まち条例の会として要望していきたいと思えます。

e. 街がおおしく変わった梅田の基本構想の見直し

特に梅田は、北ヤードの開発が進み新しい街が出来上がってもバリアだらけで、さらに梅田新駅を開設することにより、車椅子利用者等の利用が多くなると予想されることから、梅田全体の基本構想の見直しを北区役所に要求するとともに自立支援協議会参加団体にも働きかける。

f. ゆめ風/家具転倒防止(りすくのっく)の会への参加

ゆめ風基金から声掛けをいただければ事務局から参加を予定している。



### 3. 広報委員会の計画

「すたこらさん」を年4回の発行をめざして編集に取り掛かる。紙面づくりは、事務局とぜんかい屋、良返屋での近況や、メンバーの個性を感じることで内容をめざして編集に取り組んでいきたい。印刷は引き続き良返屋で行ってもらう。発送作業はその時々によって余裕のありそうな場所でできればいいと考えている。

#### 【関定協との関係】

発行経費…部数によって変動（発行一回につき、負担金2,500円程度）

郵便局の定期調査に可能なかぎり協力していく

総会への参加を予定している

### 4. グループ活動

ここ2年間コロナ対策としてほとんどイベント・行事、食事をともなう外出活動が実施できなかった。コロナ対策は重要で怠ることはできないが、一方でどうやったらイベントや外出を楽しむことができるのか検討して実施することも大切だと考える。

外部のイベントにもコロナ対策に留意して可能なかぎり参加していきたい。

北区日中活動委員会から協議会へと体制が変わった自主製品の即売会「eco かる」へのかかわりを継続していく。

KSKすたこらさん

また、北区自立支援協議会と日中活動委員会に参加して積極的に発言するようにする。当事者団体としての意見をしっかりと意識して発信するように努める。

バーベキュー交流会やクリスマス会をできれば、良返屋・ぜんかい屋の合同行事として取り組みたい。また防災訓練も共同で取り組みたい。

## 5. 研修等その他活動（内部研修）

昨年度も内部研修を実施できなかったのですが、今年度はできるかぎり年間2回以上実施できるように努力したい。

事業内容・活動にプラスになるような外部研修も検討して受講できるようにしていきたい。

## 6. 地域拠点づくり事業計画（生活介護事業）

### 6-a. 2022年度 作業所運営会議計画

#### ※コロナ禍以前の取り組みをもとに計画

- ◇ 今年度も引き続き月一回のペースでの会議の定例開催を実行する。運営上の重要事項の相談・決定や、問題・悩み・トラブルの発見・共有・解決に向けての話し合いに努める。この会議で結論がでない案件については、応援センター運営委員会に提議して解決に向けて討議していく。

#### 【会議日日程（予定）】

- ◇ コロナ対策として昨年度から実施できておらず、問題共有にも支障が感じられるのでリモート会議などを検討していきたい。

- ◇ 生活介護事業について制度運用のうえで必要となる人的・制度的・金銭的な重要事項や理念・ミッションについて話し合いを深めていく。

#### ◇ 運営会議がフォローアップするもの

- ・ スタッフ会議（個別支援の共有、スタッフ間のコミュニケーション促進）
- ・ 合同連絡会議（ぜんかい屋、良返屋の事業所間での連絡調整）
- ・ メンバーの個人面談（週に一人程度。個別支援計画の作成、見直しの基礎的リサーチ）
- ・ スタッフの個人面談（年間で一人一回以上）

- ◇ グループ内の協力行事・業務や研修について具体的な実施につながるよ

KSKすたこらさん

つと  
う努める。

◇ じぎょうすいしん 事業推進 かいぎ におけるコア会議

- ・ かいぎ モニタリング会議 こべつしえんけいかく (個別支援計画) しんきさくせい の新規作成、みなお 見直し、ひょうか 評価 おこな を行う)

◇ けんとうかだい 検討課題とビジョン

- ・ あんてい 安定した ざいせい 財政 いじ を維持 どりよく するための努力

しんきりようしゃ 新規利用者の うい 受け入れ

- ・ さいもんだい 65歳問題 そな に備えた たいおうさく 対応策 けんとう の検討 じっさい と とく 実際の とく 取り組み

- ・ じたんりよう 時短利用、じさりよう 時差利用 だんかいてき の段階的 かいしょう な解消 む に向けた けんとう 検討

- ・ ぜんかい ぜんかい屋 や の ぶっけんさが 物件探 ゆうし しと ゆめ ゆめの しきんちようたつ たね融資 じゅんび による資金調達の準備

KSKすたこらさん

## 6-c. ぜんかい屋 2022年度の目標・計画

○ コミュニケーションを大事にする。

コミュニケーション不足の部分を改善できるように日常的に工夫・努力する。

そのために会議や面談、研修も実施する。

○ 心身の健康向上に努める。

コロナ感染には引き続き気を付ける。一方でコロナ感染優先で見落としや優先順位の間違いがないように気を付ける。

○ 作業所以外の生活も含め生活面の環境向上を作業所のできる範囲でサポートする。

相談支援事業所等との連携も引き続きしっかりと。

○ 地域・外部との連携・協力・交流に努める。

コロナ状況に甘んじることなく取り組む。

○ 障害者運動（行政などへの働きかけ）に関する活動への参加も増やす。

コロナ状況に甘んじることなく北口幸男氏以外の人の参加を増やす。

○ 経営黒字をキープする。

○ 作業所の物的・人的な環境の改善を行う。

スタッフ、特に女性スタッフの補強をする。

定年退職予定の看護スタッフの後任を早急に採用する。

スタッフ各位のレベルアップ、連携強化。

支援が偏らないよう、良いバランスとバリエーションを心がける。

手狭な作業所の快適化。より広いスペースへの転居も視野に。

○ 長期欠席者・入院者の社会復帰に向けて作業所としてできることをする。

○ 障害者メンバーのやる気・元気・参加度をできるだけ増やし、作業・活動の充実に努める。

障害者メンバーの主体性・自由を尊重し、意思、意欲を汲み取り、失敗も含めて自分の経験ができるよう、笑顔で過ごせるよう、程よく寄り添い支えるサポートを心がける。

#### ◇ 個人の目標 メンバー

板子 初子 感染対策をしっかりと、どこか遠くにお出かけしたい。

一瀬 裕之 淡路島に行事で行きたいです。イングランドの丘。PCががんばる。

伊東 史恵 毎日笑顔。

柿本 等 将棋で勝っても負けても、自分らしく楽しい自分であり続けたい。

北浦 和則 コロナ撃退して高野山無謀ツアーに行くぞ！

KSKすたこらさん

きたぐち えつこ 北口 悦子 やりたいことをやる！男<sup>おとこ</sup>の人<sup>ひと</sup>をいじくる。

こんどう じゅんこ 近藤 順子 健康一番！入院<sup>にゅういん</sup>はいやや。

たかなが ひろあき しょうぎ 高長 弘晃 将棋は、北川<sup>きたがわ</sup>さんに勝<sup>か</sup>ちたいです。ぜんかい屋<sup>や</sup>の全<sup>ぜん</sup>員<sup>いん</sup>でどこかへ出<sup>で</sup>か  
けたい！。

たきやま かずや 世<sup>よ</sup>の中<sup>じゅう</sup>が、しんどい時<sup>とき</sup>やから、せめて、ここでは自分<sup>じぶん</sup>らしくありた  
いです。

たきやま りか 瀧山 利加 いや 嫌<sup>いや</sup>がるスタッフにボケ防止<sup>ぼくし</sup>のゲームしてもらう。

つだ ともち 津田 智子 ホッサに負<sup>ま</sup>けずに 1日1日元<sup>いちにちいちげんき</sup>気にすごす。ぜんかい屋<sup>や</sup>ではみんなとな  
かよくすごす。家<sup>いえ</sup>ではお母<sup>かあ</sup>さんのことがしんばいです。

ほりえ ゆうすけ 堀江 勇介 がんばる。パソコン、園芸<sup>えんげい</sup>。

むらかみ あきら けんこういちばん 村上 晃 健康一番。将棋<sup>しょうぎ</sup>は詰め<sup>つめ</sup>が甘い<sup>あま</sup>から詰め<sup>つめ</sup>をしっかりとできるようになりた  
い。

やながわ ふくみ 柳川 福美 ひとりで負<sup>ま</sup>けて自分<sup>じぶん</sup>を 陥<sup>おとし</sup>れズイズイ底<sup>そこ</sup>の方に気持<sup>きもち</sup>ちが落ち<sup>お</sup>ち込<sup>こ</sup>んで  
いけないように。朝<sup>あさ</sup>・昼<sup>ひる</sup>・夜<sup>よる</sup>と食<sup>しょく</sup>事<sup>じ</sup>をきちん<sup>じ</sup>ととる。なるべく人<sup>ひと</sup>の助<sup>たす</sup>  
けをしたい。ムリをしない。

ひとりになっても身体<sup>からだ</sup>をこわさない。充<sup>じゅう</sup>実<sup>じつ</sup>した人生<sup>じんせい</sup>を送<sup>おく</sup>りたい。

◇ 個人の目標 スタッフ

きたぐち ゆきお ことしこそ、わかりやすく伝える。園芸もがんばるよ。

しもだ かずや たいちようをくずさないようにしたい。旅行に行きたい。

さかい たろう けんこうをきをつけて、がんばっていきたいです。

たかしま よしゆき メンバー、一人一人の楽しみや目標を見つけ、年間を通して継続的に支援していく。

とりい みよこ のこすく ついたちつたち たいせつ つと 残り少ない一日一日を大切に勤めあげる。

とだ しゅんじろう いま かんが がた かがた ちが と い いろいろかえて みたい。

ふくしま よしひろ かた ちから め いま できることを精いっぱい取り組んでいく。そして、あたらしいせかいをみたことのない景色を眺めてみたい。

よしだ まい けんこうかんり いっしょで 健康管理をしっかりと。メンバーさんと一緒に出かけられるようにする。



7. 予算計画

予算案について

1) 生活介護給付費

決算案で説明した通り、現状は昨年度の前半にくらべて常勤スタッフ2名減での運営となっている。これは、人員体制加算Ⅱ（メンバー2名：スタッフ1名）にあたるスタッフの配置を想定している。昨年度は人員体制加算Ⅰ（メンバー1.7名：スタッフ1名）の配置基準をクリアできていたが、現状はクリアが難しいように思われる。月額20万円程度の減収が予想される。

2) 人件費（予算案の備考 ※1）

人員配置を昨年度前半並に戻すことを考えて予算組を行った。ぜんかい屋では看護師（非常勤）が6月末で定年退職を迎える。当初この期日までに後任を求人していたが思うように応募がなく、看護師に無理をお願いして退職を1か月引き延ばしてもらうことになった。

この求人を含めて、人員体制加算Ⅰの配置基準の対象となる生活支援員枠での増員をぜんかい屋では常勤1名と非常勤1名を早急に配置しなければならないと考えている。また良返屋の常勤スタッフも1名配置したほうが良いと考えている。合計2.5名増の人件費予算を計上している。

3) 交通費（予算案の備考 ※2）

コロナ禍のなか、代表が自腹で介護タクシーを利用して事務局の様子を見に来てくれることが多い。ちなみに往復で1万6千円程度かかっている。おおむね月1回、半額をセンターから支出できればと考えている。

だい ごうぎあん やくいん かいせん  
**第3号議案 役員改選について**

とくていひ えいりかつどうほうじん こうどう しょうがいしやおうえん ていかん  
 特定非営利活動法人おおさか行動する障害者応援センターの定款にもとづ  
 つぎ りじ せんにな てつづ おこな  
 き次のとおり理事の選任手続きを行う。

【再任】

|   |   |   |    |    |    |    |   |    |     |    |
|---|---|---|----|----|----|----|---|----|-----|----|
| り | じ | さ | さ  | き  | やす | ゆ  | き | だい | ひ   | ょう |
| 理 | 事 | 佐 | 々  | 木  | 康  | 至  |   | (代 | 表)  |    |
|   |   | よ | な  | み  | つか | さ  |   | ふ  | くだい | ひ  |
|   |   | 與 | 那  | 嶺  | 司  |    |   | (副 | 代   | 表) |
|   |   | う | じ  | た  | ゆう | じ  |   | かい | けい  |    |
|   |   | 氏 | 田  |    | 祐  | 資  |   | (会 | 計)  |    |
|   |   | い | とう |    | ふ  | み  | え |    |     |    |
|   |   | 伊 | 東  |    | 史  | 恵  |   |    |     |    |
|   |   | か | さ  | は  | ゆ  | き  | え |    |     |    |
|   |   | 笠 | 原  |    | 由  | 紀  | 恵 |    |     |    |
|   |   | き | た  | ぐ  | え  | つ  | こ |    |     |    |
|   |   | 北 | 口  |    | 悦  | 子  |   |    |     |    |
|   |   | き | た  | ぐ  | ゆ  | き  | お |    |     |    |
|   |   | 北 | 口  |    | 幸  | 男  |   |    |     |    |
|   |   | し | た  | だ  | か  | ず  | や |    |     |    |
|   |   | 下 | 田  |    | 一  | 也  |   |    |     |    |
|   |   | ふ | く  | も  | ち  | な  | つ |    |     |    |
|   |   | 福 | 本  |    | 千  | 夏  |   |    |     |    |
|   |   | ふ | く  | しま | よし | ひろ |   |    |     |    |
|   |   | 福 | 島  |    | 義  | 弘  |   |    |     |    |
|   |   | ま | き  | ぐ  | いち | じ  |   |    |     |    |
|   |   | 牧 | 口  |    | 一  | 二  |   |    |     |    |
| 監 | 事 |   | つ  | じ  | いく | こ  |   |    |     |    |
|   |   |   | 辻  |    | 郁  | 子  |   |    |     |    |
|   |   | き | た  | ち  | あ  | き  |   |    |     |    |
|   |   | 橘 | 高  | 千  | 秋  |    |   |    |     |    |

てきよう ていかんこうもく かせんぶぶん  
 ◇適用する定款項目（下線部分）

やくいん しゆるいおよ ていすう  
 （役員の種類及び定数）

だい じょう  
 第11条

1 ほんかい つぎ やくいん お  
 1 本会には、次の役員を置く。

1) うんえいいいん めいいじょう めいいない  
 1) 運営委員 10名以上20名以内

- 2) 監事 2名以上 4名以内
- 2 運営会員のうち1名を代表とし、1～3名の副代表を置く。
- 3 本会には、役員のほか5人以内のアドバイザーを置くことができる。
- 4 運営委員をもって特定非営利活動促進法上の理事とする。

せんにとう  
(選任等)

だい じょう  
第12条

- 1 運営委員は、総会において正会員の内から選任する。
- 2 代表、副代表は、運営委員会において互選によって定め、総会において承認する。
- 3 監事は、総会で選任する。
- 4 監事は、運営委員または本会の職員を兼ねることができない。
- 5 アドバイザーは、運営委員会において推薦し、総会において承認する。
- 6 役員のうちそれぞれの役員について、その配偶者もしくは三親等以内の親族が1人を超えて含まれ、または当該役員ならびにその配偶者及び三親等以内の親族が役員総数の3分の1を超えてはならない。

にんきなど  
(任期等)

だい じょう  
第14条

- 1 役員任期は2年とする。ただし、再任は妨げない。
- 2 補欠または増員により選任された役員任期は、前項の規定にかかわらず、前任者又は他の現任者の残任期間とする。

3 前<sup>ぜん</sup>2項<sup>こう</sup>の規定<sup>きてい</sup>にかかわらず、任期<sup>にんき</sup>の末日<sup>まつじつ</sup>において後任<sup>こうにん</sup>の役員<sup>やくいん</sup>が選任<sup>せんにん</sup>されていない<sup>ばあい</sup>場合には、任期<sup>にんき</sup>の末日<sup>まつじつ</sup>後<sup>ご</sup>最初<sup>さいしょ</sup>の総会<sup>そうかい</sup>が終結<sup>しゅうけつ</sup>するまでその任期<sup>にんき</sup>を伸長<sup>しんちよう</sup>する。

4 役員<sup>やくいん</sup>は、辞任<sup>じにん</sup>または任期満了<sup>にんきまんりょう</sup>の後<sup>ご</sup>においても、後任者<sup>こうにんしゃ</sup>が就任<sup>しゅうにん</sup>するまでは、その職務<sup>しよくむ</sup>を行<sup>おこな</sup>わなければならない。

しつぎおうとう

## 質疑応答ダイジェスト

そうかい なか ほそくせつめい しつもん か き ないよう で  
総会の中での補足説明や質問などは下記の内容が出ました。

だいいちごうぎあん

### ●第1号議案

#### 【ぜんかい屋のスタッフ求人について】

しつもん きゅうじんかつどう ぐたいてき かん かいけつ  
質問：求人活動って具体的にどんな感じ？ いつまでに解決できそうですか。

ぜんかい屋さんは女性のスタッフが1人なので心配です。人は宝、そこに  
お金を使っても私は良いと思う。

かいとう きゅうじんかんきょう へんか むかし きゅうじんこうこく さいよう  
回答：求人環境の変化があって昔のようにハローワークや求人広告では採用

が難しい。せっかく採用を決めたのに断られたり、採用決定しても急に  
連絡が途絶えたり出勤予定初日に来なかったり、3日や1週間で辞めて

しまったりという事が続いた。昨年末に職員1名が退職以降、まずは、求人  
広告で5万～10万円かけて募集をかけて何人か採用決定したが、上記のよ

うに実を結べなかった。そこで現在は10倍ほどお金がかかるが、採用率・  
定着率が期待できる人材紹介に切り替えている。看護師スタッフの定年

退職を迎え、7月末までには採用できないといけない。最近ようやく複数  
の応募者・面接が決まり、採用の可能性が高まってきた。できるだけ早急

に解決したい。

だいにごうぎあん

### ●第2号議案

#### 【コロナ対応について】

しつもん よさんあん だひょう こうつうひ だ  
質問：予算案にある代表の交通費はぜひ出してあげてください。それと、コロ

ナのことで聞きたい。濃厚接触やコロナ感染に見舞われたときに、事業所

としてどういうときに<sup>こま</sup>困ったか？ メンバーの<sup>ひと</sup>人たちの<sup>じたく</sup>自宅での<sup>せいかつ</sup>生活、  
<sup>しょうがいしゃ</sup>障害者<sup>なまなま</sup>ゆえの<sup>はなし</sup>生々しい話を<sup>はなし</sup>おしえてほしい。

かい とう 答 : 当初は<sup>とうしょ</sup>対応<sup>たいおう</sup>になれておらず、<sup>すこ</sup>少し<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>パニック<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>になってしまった。<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>濃厚<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>接触者<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>  
 やそれに<sup>じゆん</sup>準<sup>で</sup>ずる<sup>ほか</sup>ケース<sup>じぎょうしょ</sup>が出てきて、<sup>かんけいしゃ</sup>他の<sup>つた</sup>事業所<sup>つた</sup>や<sup>つた</sup>関係者<sup>つた</sup>に<sup>つた</sup>どこまで<sup>つた</sup>伝えた  
 らいいの<sup>はんだん</sup>か<sup>まよ</sup>判断<sup>まよ</sup>に<sup>ほけんじょ</sup>迷<sup>し</sup>った。<sup>し</sup>保健所<sup>し</sup>の<sup>し</sup>指示<sup>し</sup>通り<sup>し</sup>で<sup>し</sup>ない<sup>し</sup>対応<sup>し</sup>の<sup>むずか</sup>難<sup>むずか</sup>しさが<sup>むずか</sup>あった。  
 Kさんが<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>濃厚<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>接触者<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>疑<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>い<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>という<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>ことで<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>P<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>C<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>R<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>検査<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>結果<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>が<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>出<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>る<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>まで<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>奥<sup>のうこうせつしよくしゃ</sup>さん  
 とともに<sup>なんきんじょうたい</sup>軟禁<sup>なんきんじょうたい</sup>状態<sup>なんきんじょうたい</sup>にな<sup>なんきんじょうたい</sup>って<sup>なんきんじょうたい</sup>しま<sup>なんきんじょうたい</sup>つたり、<sup>たか</sup>セキュリティ<sup>たか</sup>レベル<sup>たか</sup>の高<sup>たか</sup>さ<sup>たか</sup>ゆえ<sup>たか</sup>に  
 その<sup>せつしよく</sup>K<sup>せつしよく</sup>さんと<sup>せつしよく</sup>接<sup>せつしよく</sup>触<sup>せつしよく</sup>して<sup>せつしよく</sup>い<sup>せつしよく</sup>る<sup>せつしよく</sup>という<sup>せつしよく</sup>事<sup>せつしよく</sup>で<sup>せつしよく</sup>直<sup>せつしよく</sup>接<sup>せつしよく</sup>の<sup>せつしよく</sup>濃厚<sup>せつしよく</sup>接<sup>せつしよく</sup>触<sup>せつしよく</sup>者<sup>せつしよく</sup>では<sup>せつしよく</sup>ない<sup>せつしよく</sup>他<sup>せつしよく</sup>の  
 メンバー<sup>ぼうごふくたいおう</sup>まで<sup>ぼうごふくたいおう</sup>防<sup>ぼうごふくたいおう</sup>護<sup>ぼうごふくたいおう</sup>服<sup>ぼうごふくたいおう</sup>対<sup>ぼうごふくたいおう</sup>応<sup>ぼうごふくたいおう</sup>とな<sup>ぼうごふくたいおう</sup>った<sup>ぼうごふくたいおう</sup>ケ<sup>ぼうごふくたいおう</sup>ース<sup>ぼうごふくたいおう</sup>が<sup>ぼうごふくたいおう</sup>あ<sup>ぼうごふくたいおう</sup>った。<sup>ぼうごふくたいおう</sup>また<sup>ぼうごふくたいおう</sup>別<sup>べつ</sup>の<sup>べつ</sup>ケ<sup>べつ</sup>ース<sup>べつ</sup>でも<sup>べつ</sup>F<sup>べつ</sup>さん  
 とかも<sup>かいじょう</sup>介<sup>かいじょう</sup>助<sup>かいじょう</sup>を<sup>かいじょう</sup>受<sup>かいじょう</sup>ける<sup>かいじょう</sup>時<sup>かいじょう</sup>に<sup>かいじょう</sup>嫌<sup>かいじょう</sup>な<sup>かいじょう</sup>気<sup>かいじょう</sup>持<sup>かいじょう</sup>ち<sup>かいじょう</sup>にな<sup>かいじょう</sup>る<sup>かいじょう</sup>こ<sup>かいじょう</sup>と<sup>かいじょう</sup>が<sup>かいじょう</sup>け<sup>かいじょう</sup>っ<sup>かいじょう</sup>こう<sup>かいじょう</sup>あ<sup>かいじょう</sup>った。

やむ<sup>え</sup>を得<sup>え</sup>ない<sup>え</sup>こ<sup>え</sup>と<sup>え</sup>と<sup>え</sup>は<sup>え</sup>い<sup>え</sup>え、<sup>かんせんぼうし</sup>コ<sup>かんせんぼうし</sup>ロ<sup>かんせんぼうし</sup>ナ<sup>かんせんぼうし</sup>感<sup>かんせんぼうし</sup>染<sup>かんせんぼうし</sup>防<sup>かんせんぼうし</sup>止<sup>かんせんぼうし</sup>が<sup>かんせんぼうし</sup>最<sup>かんせんぼうし</sup>優<sup>かんせんぼうし</sup>先<sup>かんせんぼうし</sup>で、<sup>さいゆうせん</sup>責<sup>さいゆうせん</sup>任<sup>さいゆうせん</sup>や<sup>せきにん</sup>危<sup>せきにん</sup>険<sup>せきにん</sup>回<sup>せきにん</sup>避<sup>せきにん</sup>  
 ばかり<sup>き</sup>が<sup>き</sup>気<sup>き</sup>に<sup>き</sup>さ<sup>き</sup>れ、<sup>にんげんかんけい</sup>人<sup>にんげんかんけい</sup>間<sup>にんげんかんけい</sup>関<sup>にんげんかんけい</sup>係<sup>にんげんかんけい</sup>と<sup>にんげんかんけい</sup>か<sup>にんげんかんけい</sup>気<sup>にんげんかんけい</sup>持<sup>にんげんかんけい</sup>ち<sup>にんげんかんけい</sup>の<sup>にんげんかんけい</sup>問<sup>にんげんかんけい</sup>題<sup>にんげんかんけい</sup>が<sup>にんげんかんけい</sup>後<sup>きも</sup>回<sup>きも</sup>し<sup>きも</sup>にな<sup>きも</sup>って<sup>きも</sup>しま<sup>きも</sup>つて  
 しま<sup>きも</sup>う<sup>きも</sup>よ<sup>きも</sup>う<sup>きも</sup>な<sup>きも</sup>ケ<sup>きも</sup>ース<sup>きも</sup>が<sup>きも</sup>多<sup>きも</sup>く<sup>きも</sup>あ<sup>きも</sup>った。<sup>きも</sup>

しつ もん 質 問 : ぜん<sup>や</sup>かい<sup>や</sup>屋<sup>や</sup>・良<sup>りょう</sup>返<sup>りょう</sup>屋<sup>りょう</sup>は、<sup>ふつう</sup>普<sup>ふつう</sup>通<sup>ふつう</sup>の<sup>ふつう</sup>事<sup>ふつう</sup>業<sup>ふつう</sup>所<sup>ふつう</sup>と<sup>ふつう</sup>ち<sup>ふつう</sup>が<sup>ふつう</sup>つ<sup>ふつう</sup>い<sup>ふつう</sup>て<sup>ふつう</sup>も<sup>ふつう</sup>か<sup>ふつう</sup>ま<sup>ふつう</sup>わ<sup>ふつう</sup>ない。<sup>いっばんてき</sup>一<sup>いっばんてき</sup>般<sup>いっばんてき</sup>的<sup>いっばんてき</sup>  
 な<sup>たいおう</sup>こ<sup>たいおう</sup>と<sup>たいおう</sup>だ<sup>たいおう</sup>け<sup>たいおう</sup>で<sup>たいおう</sup>は<sup>たいおう</sup>対<sup>たいおう</sup>応<sup>たいおう</sup>で<sup>たいおう</sup>き<sup>たいおう</sup>ない。<sup>しょうがいしゃ</sup>障<sup>しょうがいしゃ</sup>害<sup>しょうがいしゃ</sup>者<sup>しょうがいしゃ</sup>は<sup>しょうがいしゃ</sup>何<sup>しょうがいしゃ</sup>も<sup>しょうがいしゃ</sup>し<sup>しょうがいしゃ</sup>ない<sup>しょうがいしゃ</sup>で<sup>しょうがいしゃ</sup>家<sup>しょうがいしゃ</sup>に<sup>しょうがいしゃ</sup>こ<sup>しょうがいしゃ</sup>も<sup>しょうがいしゃ</sup>つ<sup>しょうがいしゃ</sup>と<sup>しょうがいしゃ</sup>け<sup>しょうがいしゃ</sup>と<sup>しょうがいしゃ</sup>か  
 言<sup>い</sup>う<sup>い</sup>訳<sup>い</sup>には<sup>い</sup>い<sup>い</sup>か<sup>い</sup>ない<sup>い</sup>し、<sup>い</sup>ち<sup>い</sup>が<sup>い</sup>う<sup>い</sup>や<sup>い</sup>り<sup>い</sup>か<sup>い</sup>た<sup>い</sup>を<sup>い</sup>す<sup>い</sup>れば<sup>い</sup>「<sup>せきにん</sup>責<sup>せきにん</sup>任<sup>せきにん</sup>は<sup>せきにん</sup>？」<sup>せきにん</sup>と<sup>せきにん</sup>か<sup>せきにん</sup>い<sup>せきにん</sup>ろ<sup>せきにん</sup>い<sup>せきにん</sup>ろ  
 出<sup>で</sup>て<sup>で</sup>く<sup>で</sup>る<sup>で</sup>と<sup>で</sup>思<sup>おも</sup>う<sup>おも</sup>け<sup>おも</sup>ど、<sup>りんきおうへん</sup>臨<sup>りんきおうへん</sup>機<sup>りんきおうへん</sup>応<sup>りんきおうへん</sup>変<sup>りんきおうへん</sup>で、<sup>りんきおうへん</sup>が<sup>りんきおうへん</sup>ん<sup>りんきおうへん</sup>ば<sup>りんきおうへん</sup>つ<sup>りんきおうへん</sup>て<sup>りんきおうへん</sup>く<sup>りんきおうへん</sup>だ<sup>りんきおうへん</sup>さ<sup>りんきおうへん</sup>い。

それ<sup>や</sup>と、<sup>ひっこ</sup>ぜん<sup>ひっこ</sup>かい<sup>ひっこ</sup>屋<sup>ひっこ</sup>の<sup>ひっこ</sup>引<sup>ひっこ</sup>越<sup>ひっこ</sup>し<sup>ひっこ</sup>と<sup>ひっこ</sup>か、<sup>ふたた</sup>再<sup>ふたた</sup>び<sup>ふたた</sup>あ<sup>ふたた</sup>り<sup>ふたた</sup>え<sup>ふたた</sup>る<sup>ふたた</sup>か<sup>ふたた</sup>も<sup>ふたた</sup>し<sup>ふたた</sup>れ<sup>ふたた</sup>ない。<sup>ききん</sup>基<sup>ききん</sup>金<sup>ききん</sup>（<sup>なかの</sup>中<sup>なかの</sup>野<sup>なかの</sup>）  
<sup>ききん</sup>基<sup>ききん</sup>金<sup>ききん</sup>）は、<sup>こま</sup>「<sup>こま</sup>困<sup>こま</sup>つ<sup>こま</sup>た<sup>こま</sup>時<sup>こま</sup>や<sup>こま</sup>い<sup>こま</sup>ざ<sup>こま</sup>と<sup>こま</sup>い<sup>こま</sup>う<sup>こま</sup>時<sup>こま</sup>に<sup>こま</sup>は<sup>こま</sup>使<sup>つか</sup>いま<sup>つか</sup>し<sup>つか</sup>ま<sup>つか</sup>し<sup>つか</sup>ょう」と<sup>かね</sup>い<sup>かね</sup>う<sup>かね</sup>お<sup>かね</sup>金<sup>かね</sup>な<sup>かね</sup>ので、  
<sup>うんえいいんかい</sup>運<sup>うんえいいんかい</sup>営<sup>うんえいいんかい</sup>委<sup>うんえいいんかい</sup>員<sup>うんえいいんかい</sup>会<sup>うんえいいんかい</sup>で<sup>うんえいいんかい</sup>き<sup>うんえいいんかい</sup>ち<sup>うんえいいんかい</sup>ん<sup>うんえいいんかい</sup>と<sup>うんえいいんかい</sup>決<sup>つか</sup>め<sup>つか</sup>て<sup>つか</sup>使<sup>つか</sup>う<sup>つか</sup>と<sup>つか</sup>い<sup>つか</sup>う<sup>つか</sup>の<sup>つか</sup>は<sup>つか</sup>よ<sup>つか</sup>い<sup>つか</sup>の<sup>つか</sup>で、<sup>とき</sup>また<sup>とき</sup>そ<sup>とき</sup>う<sup>とき</sup>い<sup>とき</sup>う<sup>とき</sup>時<sup>とき</sup>は<sup>とき</sup>相<sup>そう</sup>談<sup>そう</sup>  
 し<sup>とき</sup>て<sup>とき</sup>く<sup>とき</sup>だ<sup>とき</sup>さ<sup>とき</sup>い。

かい とう 答 : <sup>ききん</sup>基<sup>ききん</sup>金<sup>ききん</sup>を<sup>つか</sup>使<sup>つか</sup>う<sup>とき</sup>時<sup>とき</sup>に<sup>とき</sup>は<sup>とき</sup>ち<sup>とき</sup>ゃ<sup>とき</sup>ん<sup>とき</sup>と<sup>とき</sup>相<sup>そう</sup>談<sup>そう</sup>して、<sup>うんえいいんかい</sup>運<sup>うんえいいんかい</sup>営<sup>うんえいいんかい</sup>委<sup>うんえいいんかい</sup>員<sup>うんえいいんかい</sup>会<sup>うんえいいんかい</sup>で<sup>けんとう</sup>検<sup>けん</sup>討<sup>とう</sup>して<sup>けんとう</sup>い<sup>けんとう</sup>た<sup>けんとう</sup>だ<sup>けんとう</sup>こ<sup>けんとう</sup>う  
 と<sup>かんが</sup>考<sup>かんが</sup>え<sup>かんが</sup>て<sup>かんが</sup>い<sup>かんが</sup>る。

KSKすたこらさん

質問：コロナの事で大変なとき、1人でなく複数で相談できるように、相談の顔ぶれを決めておくとかした方がよいと思う。1人で背負わないでください。

それと、報告の中ではコロナ前に戻したいというコメントが多いが、コロナだからこそその障害者としての新しい発見とかはなかったかな？

回答：今すぐには具体的に思い浮かばない…

質問：じっくり考えたら出てくるかな。また探ってみてください。それと、ゆめ風の新しいスタッフが増えたのかな？

回答：早稲田大学の古山先生が中学生プロジェクトのDVDをみて興味を持たれ、御自身の研究との関連を感じてくれた。昨日（総会前日の6月17日）の柴島中の避難訓練も古山先生とゼミの学生4人が一緒に見学してくれた。秋の摂津二中での取り組みには参加してくれる予定だ。

### 佐々木代表から一言

事業所もやりにくかったと思いますが、コロナが終息しない限りストレスが増えるばかり……。とにかくご苦労さんでした。

### 総会後の動き

#### 【退職】

鳥居美代子（8月15日付定年退職。看護師として11年間勤めていただきました）

#### 【入職】

糸井麻衣子（7月11日より勤務開始。看護師）

森澤香織（8月1日より勤務開始。看護師）

かいけい  
□会計について

- ・ かつどうけいさんしょ  
活動計算書
  
- ・ たいしゃくたいしょうひょう  
貸借対照表
  
- ・ ちゅうき  
注記
  
- ・ ざいさんもくろく  
財産目録
  
- ・ しゅうえきじぎょうそんえきけいさんしょ  
収益事業損益計算書
  
- ・ ねんどけっさんあんアンドねんどよさんあん  
2021年度決算案 & 2022年度予算案
  
- ・ かいけいじょうきょう  
会計状況グラフ



KSKすたこらさん

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター  
活動計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

| 科目             |               | 金額         |            |
|----------------|---------------|------------|------------|
| <b>I 経常収益</b>  |               |            |            |
| 1              | 受取会費          |            |            |
|                | 正会員受取会費       | 89,000     |            |
|                | 障害者受取会費       | 6,000      |            |
|                | 応援者受取会費       | 72,000     |            |
|                | 声援者受取会費       | 90,000     | 257,000    |
| 2              | 受取寄付金         |            |            |
|                | 街頭募金          | 0          |            |
|                | 一般寄付金         | 131,896    |            |
|                | 会員カンパ         | 1,000      | 132,896    |
| 3              | 受取助成金等        |            |            |
|                | サービス継続支援事業補助金 | 0          | 0          |
| 4              | 事業収益          |            |            |
|                | 生活介護給付費       | 47,920,089 |            |
|                | 利用者負担金        | 12,395     |            |
|                | 処遇改善加算金       | 2,108,349  |            |
|                | 特別処遇改善加算金     | 670,710    |            |
|                | 生産活動収益金       | 144,265    |            |
|                | 行事参加収益        | 0          |            |
|                | 各団体調整事業収益     | 0          |            |
|                | 教育研修事業収益      | 231,069    |            |
|                | まちづくり事業収益     | 8,850      |            |
|                | 広報事業収益        | 15,000     |            |
|                | イベント交流事業収益    | 27,621     |            |
|                | 調査研究事業収益      | 0          |            |
|                | その他事業収益       | 45,667     | 51,184,015 |
| 5              | その他収益         |            |            |
|                | 受取利息          | 158        |            |
|                | 雑収益           | 1,122,343  | 1,122,501  |
|                | 経常収益合計        |            | 52,696,412 |
| <b>II 経常費用</b> |               |            |            |
| 1              | 事業費           |            |            |
| (1)            | 人件費           |            |            |
|                | 常勤職員給料        | 21,167,730 |            |
|                | 非常勤職員給料       | 5,100,033  |            |
|                | 各種手当          | 4,519,938  |            |
|                | 生産活動還元金       | 130,000    |            |
|                | 法定福利費         | 4,498,783  |            |
|                | 福利厚生費         | 63,649     |            |
|                | 退職給付費用        | 510,000    |            |
|                | 人件費計          | 35,990,133 |            |
| (2)            | その他経費         |            |            |
|                | 各団体調整事業費      | 0          |            |
|                | 教育研修事業費       | 0          |            |
|                | まちづくり事業費      | 0          |            |
|                | 広報事業費         | 0          |            |
|                | イベント交流事業費     | 0          |            |
|                | 調査研究事業費       | 0          |            |
|                | 材料費           | 96,940     |            |
|                | 旅費交通費         | 176,420    |            |
|                | 通信費           | 398,517    |            |
|                | 消耗品費          | 228,381    |            |
|                | 消耗備品費         | 128,127    |            |
|                | 事務用品費         | 0          |            |

|     |               |            |            |            |
|-----|---------------|------------|------------|------------|
|     | 保守整備費         | 427,369    |            |            |
|     | 賃借料           | 4,545,336  |            |            |
|     | 保険料           | 344,940    |            |            |
|     | 水道光熱費         | 575,759    |            |            |
|     | 車両関係費         | 1,396,413  |            |            |
|     | 運営経費          | 1,619,810  |            |            |
|     | 委託料           | 1,896,400  |            |            |
|     | 印刷費           | 5,750      |            |            |
|     | 会議費           | 0          |            |            |
|     | 行事関係経費        | 108,986    |            |            |
|     | 租税公課          | 0          |            |            |
|     | 諸会費           | 5,000      |            |            |
|     | 研修費           | 0          |            |            |
|     | 支払手数料         | 18,260     |            |            |
|     | 減価償却費         | 148,307    |            |            |
|     | 支払利息          | 0          |            |            |
|     | 雑費            | 165,489    |            |            |
|     | その他経費計        | 12,286,204 |            |            |
|     | 事業費合計         |            | 48,276,337 |            |
| 2   | 管理費           |            |            |            |
| (1) | 人件費           |            |            |            |
|     | 常勤職員給料        | 0          |            |            |
|     | 人件費計          | 0          |            |            |
| (2) | その他経費         |            |            |            |
|     | 各団体調整事業費      | 22,500     |            |            |
|     | 教育研修事業費       | 234,860    |            |            |
|     | まちづくり事業費      | 0          |            |            |
|     | 広報事業費         | 82,464     |            |            |
|     | 旅費交通費         | 540        |            |            |
|     | 通信費           | 40,274     |            |            |
|     | 消耗品費          | 0          |            |            |
|     | 消耗備品費         | 7,909      |            |            |
|     | 事務用品費         | 0          |            |            |
|     | 保険料           | 16,800     |            |            |
|     | 印刷費           | 0          |            |            |
|     | 会議費           | 0          |            |            |
|     | 租税公課          | 0          |            |            |
|     | 諸会費           | 32,300     |            |            |
|     | 研修費           | 0          |            |            |
|     | 支払手数料         | 10,553     |            |            |
|     | 雑費            | 0          |            |            |
|     | その他経費計        | 448,200    |            |            |
|     | 管理費合計         |            | 448,200    |            |
|     | 経常費用合計        |            |            | 48,724,537 |
|     | 当期経常増減額       |            |            | 3,971,875  |
| III | 経常外収益         |            |            |            |
| 1   | 固定資産売却益       |            | 0          |            |
| 2   | 過年度損益修正益      |            | 0          |            |
|     | 経常外収益合計       |            |            | 0          |
| IV  | 経常外費用         |            |            |            |
| 1   | 固定資産売却損       |            | 0          |            |
| 2   | 固定資産除却損       |            | 0          |            |
| 3   | 過年度損益修正損      |            | 0          |            |
|     | 経常外費用合計       |            |            | 0          |
|     | 税引き前当期正味財産増減額 |            |            | 3,971,875  |
|     | 法人税等          |            |            | 68,800     |
|     | 当期正味財産増減額     |            |            | 3,903,075  |
|     | 前期繰越正味財産額     |            |            | 17,073,569 |
|     | 次期繰越正味財産額     |            |            | 20,976,644 |

KSKすたこらさん

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:円)

| 科目                | 金額        |            |            |
|-------------------|-----------|------------|------------|
| <b>I 資産の部</b>     |           |            |            |
| 1. 流動資産           |           |            |            |
| 現金預金              | 7,949,525 |            |            |
| 未収入金              | 8,886,117 |            |            |
| 流動資産合計            |           | 16,835,642 |            |
| 2. 固定資産           |           |            |            |
| (1) 有形固定資産        |           |            |            |
| 車両運搬具             | 1         |            |            |
| 工具器具備品            | 2         |            |            |
| 有形固定資産計           | 3         |            |            |
| (2) 投資その他の資産      |           |            |            |
| 敷金                | 375,000   |            |            |
| 長期前払費用            | 10,630    |            |            |
| 固定性預金             | 6,225,342 |            |            |
| 投資その他の資産計         | 6,610,972 |            |            |
| 固定資産合計            |           | 6,610,975  |            |
| 資産合計              |           |            | 23,446,617 |
| <b>II 負債の部</b>    |           |            |            |
| 1. 流動負債           |           |            |            |
| 未払金               | 0         |            |            |
| 未払法人税等            | 70,000    |            |            |
| 預り金               | 298,833   |            |            |
| 流動負債合計            |           | 368,833    |            |
| 2. 固定負債           |           |            |            |
| 長期借入金             | 1,800,000 |            |            |
| 長期預り金             | 301,140   |            |            |
| 固定負債合計            |           | 2,101,140  |            |
| 負債合計              |           |            | 2,469,973  |
| <b>III 正味財産の部</b> |           |            |            |
| 前期繰越正味財産          |           | 17,073,569 |            |
| 当期正味財産増減額         |           | 3,903,075  |            |
| 正味財産合計            |           |            | 20,976,644 |
| 負債及び正味財産合計        |           |            | 23,446,617 |

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター

## 財務諸表の注記

2021年4月1日から2022年3月31日まで

## 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。  
ただし建物は法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。
- (2) 消費税等の会計処理  
消費税は税込経理によっています。

## 2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

| 科目            | No.1 生活介護 ぜんかい屋 |        |            | (単位:円) 生活介護 良返屋 |         |            |
|---------------|-----------------|--------|------------|-----------------|---------|------------|
|               | 生活介護事業          | 生産活動   | ぜんかい屋合計    | 生活介護事業          | 生産活動    | 良返屋合計      |
| I. 経常収益       |                 |        |            |                 |         |            |
| 1 受取会費        |                 |        |            |                 |         |            |
| 正会員受取会費       |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 障害者受取会費       |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 応援者受取会費       |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 声援者受取会費       |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 2 受取寄付金       |                 |        |            |                 |         |            |
| 街頭募金          |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 一般寄付金         | 48,000          |        | 48,000     | 19,796          |         | 19,796     |
| 会員カンパ         |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 3 受取助成金等      |                 |        |            |                 |         |            |
| サービス継続支援事業補助金 |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 4 事業収益        |                 |        |            |                 |         |            |
| 生活介護給付費       | 37,150,211      |        | 37,150,211 | 10,769,878      |         | 10,769,878 |
| 利用者負担金        |                 |        | 0          | 12,395          |         | 12,395     |
| 処遇改善加算金       | 1,634,505       |        | 1,634,505  | 473,844         |         | 473,844    |
| 特別処遇改善加算金     | 519,970         |        | 519,970    | 150,740         |         | 150,740    |
| 生産活動収益金       |                 | 34,780 | 34,780     |                 | 109,485 | 109,485    |
| 行事参加収益        |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 各団体調整事業収益     |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 教育研修事業収益      |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| まちづくり事業収益     |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| 広報事業収益        |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| イベント交流事業収益    | 27,621          |        | 27,621     |                 |         | 0          |
| 調査研究事業収益      |                 |        | 0          |                 |         | 0          |
| その他事業収益       | 45,667          |        | 45,667     |                 |         | 0          |
| 5 その他収益       |                 |        |            |                 |         |            |
| 受取利息          | 33              |        | 33         | 14              |         | 14         |
| 雑収益           | 52,000          |        | 52,000     | 31,350          |         | 31,350     |
| 経常収益計         | 39,478,007      | 34,780 | 39,512,787 | 11,458,017      | 109,485 | 11,567,502 |
| II. 経常費用      |                 |        |            |                 |         |            |
| (1) 人件費       |                 |        |            |                 |         |            |
| 常勤職員給料        | 16,684,730      |        | 16,684,730 | 4,483,000       |         | 4,483,000  |
| 非常勤職員給料       | 3,931,668       |        | 3,931,668  | 1,168,365       |         | 1,168,365  |
| 各種手当          | 3,737,419       |        | 3,737,419  | 782,519         |         | 782,519    |
| 生産活動還元金       |                 | 85,000 | 85,000     |                 | 45,000  | 45,000     |
| 法定福利費         | 4,498,783       |        | 4,498,783  |                 |         | 0          |
| 福利厚生費         | 63,649          |        | 63,649     |                 |         | 0          |
| 退職給付費用        | 510,000         |        | 510,000    |                 |         | 0          |
| 人件費計          | 29,426,249      | 85,000 | 29,511,249 | 6,433,884       | 45,000  | 6,478,884  |
| (2) その他経費     |                 |        |            |                 |         |            |
| 各団体調整事業費      | 0               |        | 0          | 0               |         | 0          |
| 教育研修事業費       | 0               |        | 0          | 0               |         | 0          |
| まちづくり事業費      | 0               |        | 0          | 0               |         | 0          |
| 広報事業費         | 0               |        | 0          | 0               |         | 0          |
| イベント交流事業費     | 0               |        | 0          | 0               |         | 0          |
| 調査研究事業費       | 0               |        | 0          | 0               |         | 0          |
| 材料費           |                 | 32,603 | 32,603     |                 | 64,337  | 64,337     |
| 旅費交通費         | 129,380         |        | 129,380    | 47,040          |         | 47,040     |
| 通信費           | 269,659         |        | 269,659    | 128,858         |         | 128,858    |
| 消耗品費          | 227,743         |        | 227,743    | 638             |         | 638        |
| 消耗備品費         | 128,127         |        | 128,127    | 0               |         | 0          |
| 事務用品費         | 0               |        | 0          | 0               |         | 0          |
| 保守整備費         | 272,826         |        | 272,826    | 154,543         |         | 154,543    |
| 賃借料           | 2,773,200       |        | 2,773,200  | 1,772,136       |         | 1,772,136  |

KSKすたこらさん

|         |            |          |            |            |         |            |
|---------|------------|----------|------------|------------|---------|------------|
| 保険料     | 307,160    |          | 307,160    | 37,780     |         | 37,780     |
| 水道光熱費   | 386,650    |          | 386,650    | 189,109    |         | 189,109    |
| 車両関係費   | 1,202,154  |          | 1,202,154  | 194,259    |         | 194,259    |
| 運営経費    | 0          |          | 0          | 1,619,810  |         | 1,619,810  |
| 委託料     | 1,896,400  |          | 1,896,400  | 0          |         | 0          |
| 印刷費     | 5,750      |          | 5,750      | 0          |         | 0          |
| 会議費     | 0          |          | 0          | 0          |         | 0          |
| 行事関係経費  | 85,861     |          | 85,861     | 23,125     |         | 23,125     |
| 租税公課    | 0          |          | 0          | 0          |         | 0          |
| 諸会費     | 5,000      |          | 5,000      | 0          |         | 0          |
| 研修費     | 0          |          | 0          | 0          |         | 0          |
| 支払手数料   | 5,390      |          | 5,390      | 12,870     |         | 12,870     |
| 減価償却費   | 61,488     |          | 61,488     | 86,819     |         | 86,819     |
| 支払利息    | 0          |          | 0          | 0          |         | 0          |
| 雑費      | 145,986    |          | 145,986    | 19,503     |         | 19,503     |
| その他経費計  | 7,902,774  | 32,603   | 7,935,377  | 4,286,490  | 64,337  | 4,350,827  |
| 経常費用計   | 37,329,023 | 117,603  | 37,446,626 | 10,720,374 | 109,337 | 10,829,711 |
| 当期経常増減額 | 2,148,984  | △ 82,823 | 2,066,161  | 737,643    | 148     | 737,791    |

No.2 (単位:円)

| 科目              | 一般事業    | 事業部門合計     | 管理部門      | 総合計        |
|-----------------|---------|------------|-----------|------------|
| <b>I. 経常収益</b>  |         |            |           |            |
| 1 受取会費          |         |            |           |            |
| 正会員受取会費         | 0       | 0          | 89,000    | 89,000     |
| 障害者受取会費         | 0       | 0          | 6,000     | 6,000      |
| 応援者受取会費         | 0       | 0          | 72,000    | 72,000     |
| 声援者受取会費         | 0       | 0          | 90,000    | 90,000     |
| 2 受取寄付金         |         |            |           |            |
| 街頭募金            | 0       | 0          | 0         | 0          |
| 一般寄付金           | 0       | 67,796     | 64,100    | 131,896    |
| 会員カンパ           | 0       | 0          | 1,000     | 1,000      |
| 3 受取助成金等        |         |            |           |            |
| サービス継続支援事業補助金   | 0       | 0          | 0         | 0          |
| 4 事業収益          |         |            |           |            |
| 生活介護給付費         | 0       | 47,920,089 | 0         | 47,920,089 |
| 利用者負担金          | 0       | 12,395     | 0         | 12,395     |
| 処遇改善加算金         | 0       | 2,108,349  | 0         | 2,108,349  |
| 特別処遇改善加算金       | 0       | 670,710    | 0         | 670,710    |
| 生産活動収益金         | 0       | 144,265    | 0         | 144,265    |
| 行事参加収益          | 0       | 0          | 0         | 0          |
| 各団体調整事業収益       | 0       | 0          | 0         | 0          |
| 教育研修事業収益        | 231,069 | 231,069    | 0         | 231,069    |
| まちづくり事業収益       | 8,850   | 8,850      | 0         | 8,850      |
| 広報事業収益          | 15,000  | 15,000     | 0         | 15,000     |
| イベント交流事業収益      | 0       | 27,621     | 0         | 27,621     |
| 調査研究事業収益        | 0       | 0          | 0         | 0          |
| その他事業収益         | 0       | 45,667     | 0         | 45,667     |
| 5 その他収益         |         |            |           |            |
| 受取利息            | 0       | 47         | 111       | 158        |
| 雑収益             | 0       | 83,350     | 1,038,993 | 1,122,343  |
| 経常収益計           | 254,919 | 51,335,208 | 1,361,204 | 52,696,412 |
| <b>II. 経常費用</b> |         |            |           |            |
| (1) 人件費         |         |            |           |            |
| 常勤職員給料          | 0       | 21,167,730 | 0         | 21,167,730 |
| 非常勤職員給料         | 0       | 5,100,033  | 0         | 5,100,033  |
| 各種手当            | 0       | 4,519,938  | 0         | 4,519,938  |
| 生産活動還元金         | 0       | 130,000    | 0         | 130,000    |
| 法定福利費           | 0       | 4,498,783  | 0         | 4,498,783  |
| 福利厚生費           | 0       | 63,649     | 0         | 63,649     |
| 退職給付費用          | 0       | 510,000    | 0         | 510,000    |
| 人件費計            | 0       | 35,990,133 | 0         | 35,990,133 |
| (2) その他経費       |         |            |           |            |
| 各団体調整事業費        | 0       | 0          | 22,500    | 22,500     |
| 教育研修事業費         | 0       | 0          | 234,860   | 234,860    |
| まちづくり事業費        | 0       | 0          | 0         | 0          |
| 広報事業費           | 0       | 0          | 82,464    | 82,464     |
| イベント交流事業費       | 0       | 0          | 0         | 0          |
| 調査研究事業費         | 0       | 0          | 0         | 0          |
| 材料費             | 0       | 96,940     | 0         | 96,940     |
| 旅費交通費           | 0       | 176,420    | 540       | 176,960    |
| 通信費             | 0       | 398,517    | 40,274    | 438,791    |

|         |         |            |         |            |
|---------|---------|------------|---------|------------|
| 消耗品費    | 0       | 228,381    | 0       | 228,381    |
| 消耗備品費   | 0       | 128,127    | 7,909   | 136,036    |
| 事務用品費   | 0       | 0          | 0       | 0          |
| 保守整備費   | 0       | 427,369    | 0       | 427,369    |
| 賃借料     | 0       | 4,545,336  | 0       | 4,545,336  |
| 保険料     | 0       | 344,940    | 16,800  | 361,740    |
| 水道光熱費   | 0       | 575,759    | 0       | 575,759    |
| 車両関係費   | 0       | 1,396,413  | 0       | 1,396,413  |
| 運営経費    | 0       | 1,619,810  | 0       | 1,619,810  |
| 委託料     | 0       | 1,896,400  | 0       | 1,896,400  |
| 印刷費     | 0       | 5,750      | 0       | 5,750      |
| 会議費     | 0       | 0          | 0       | 0          |
| 行事関係経費  | 0       | 108,986    | 0       | 108,986    |
| 租税公課    | 0       | 0          | 0       | 0          |
| 諸会費     | 0       | 5,000      | 32,300  | 37,300     |
| 研修費     | 0       | 0          | 0       | 0          |
| 支払手数料   | 0       | 18,260     | 10,553  | 28,813     |
| 減価償却費   | 0       | 148,307    | 0       | 148,307    |
| 支払利息    | 0       | 0          | 0       | 0          |
| 雑費      | 0       | 165,489    | 0       | 165,489    |
| その他経費計  | 0       | 12,286,204 | 448,200 | 12,734,404 |
| 経常費用計   | 0       | 48,276,337 | 448,200 | 48,724,537 |
| 当期経常増減額 | 254,919 | 3,058,871  | 913,004 | 3,971,875  |

3. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

当法人の正味財産は、20,976,644円ですが、その内0円は、下記のように用途が制約されています。  
したがって用途が制約されていない正味財産は、20,976,644円です。

(単位:円)

| 内容                | 前期繰越額 | 当期受入額   | 当期減少額   | 次期繰越額 | 備 考 |
|-------------------|-------|---------|---------|-------|-----|
| サービス継続支援事業<br>補助金 | 0     | 631,000 | 631,000 | 0     | 大阪市 |
| 合 計               | 0     | 631,000 | 631,000 | 0     |     |

4. 固定資産の増減内訳

(単位:円)

| 科目     | 期首取得価額    | 取得 | 減少 | 期末取得価額    | 減価償却累計額   | 期末帳簿価額 |
|--------|-----------|----|----|-----------|-----------|--------|
| 有形固定資産 |           |    |    |           |           |        |
| 車両運搬具  | 3,066,500 | 0  | 0  | 3,066,500 | 3,066,499 | 1      |
| 工具器具備品 | 1,441,600 | 0  | 0  | 1,441,600 | 1,441,598 | 2      |
| 合 計    | 4,508,100 | 0  | 0  | 4,508,100 | 4,508,097 | 3      |

KSKすたこらさん

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター

財産目録

2022年3月31日現在

(単位:円)

| 科目                  | 金額        |            |
|---------------------|-----------|------------|
| I 資産の部              |           |            |
| 1. 流動資産             |           |            |
| 現金預金                |           |            |
| 現金                  |           |            |
| 事務局 手元現金            | 6,951     |            |
| 生活介護事業所 良返屋 手元現金    | 3,177     |            |
| 生活介護事業所 ぜんかい屋 手元現金  | 191,754   |            |
| 郵便振替口座              | 286,402   |            |
| 普通預金                |           |            |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 事務局   | 1,242,838 |            |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 事務局   | 98,560    |            |
| 近畿労働金庫梅田支店 事務局      | 298,871   |            |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 良返屋   | 1,014,682 |            |
| 三井住友銀行天神橋支店 良返屋     | 225,648   |            |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 良返屋   | 131,843   |            |
| 関西みらい銀行天神橋筋支店 ぜんかい屋 | 4,448,799 |            |
| 現金預金合計              |           | 7,949,525  |
| 未収入金                |           |            |
| 生活介護給付費 2月分3月分      | 8,886,117 |            |
| サービス継続支援事業補助金       | 0         |            |
| 未収入金合計              |           | 8,886,117  |
| 流動資産合計              |           | 16,835,642 |
| 2. 固定資産             |           |            |
| (1) 有形固定資産          |           |            |
| 車両運搬具               |           |            |
| キャラバンチェアキャブ         | 1         |            |
| 車両運搬具合計             | 1         |            |
| 工具器具備品              |           |            |
| 印刷機                 | 1         |            |
| リングラフ               | 1         |            |
| 工具器具備品合計            | 2         |            |
| 有形固定資産計             |           | 3          |
| (2) 投資その他の資産        |           |            |
| 敷金                  |           |            |
| 敷金                  | 375,000   |            |
| 敷金合計                | 375,000   |            |
| 長期前払費用              |           |            |
| リサイクル預託金            | 10,630    |            |
| 長期前払費用合計            | 10,630    |            |
| 固定性預金               |           |            |
| 固定性定期預金             | 6,225,342 |            |
| 固定性預金合計             | 6,225,342 |            |
| 投資その他の資産計           |           | 6,610,972  |
| 固定資産合計              |           | 6,610,975  |
| 資産合計                |           | 23,446,617 |

|            |           |           |            |
|------------|-----------|-----------|------------|
| II 負債の部    |           |           |            |
| 1. 流動負債    |           |           |            |
| 未払金        |           |           |            |
| 社会保険料      | 0         |           |            |
| 未払金合計      | 0         |           |            |
| 未払法人税等     |           |           |            |
| 未払法人税等     | 70,000    |           |            |
| 未払法人税等合計   | 70,000    |           |            |
| 預り金        |           |           |            |
| 源泉所得税預り金   | 123,995   |           |            |
| 徴収住民税預り金   | 49,400    |           |            |
| 社会保険料預り金   | △ 53,000  |           |            |
| 雇用保険預り金    | 178,438   |           |            |
| その他預り金     | 0         |           |            |
| 預り金合計      | 298,833   |           |            |
| 流動負債合計     |           | 368,833   |            |
| 2. 固定負債    |           |           |            |
| 長期借入金      |           |           |            |
| 関西みらいぜんかい屋 | 1,800,000 |           |            |
| 長期借入金合計    | 1,800,000 |           |            |
| 長期預り金      |           |           |            |
| 職員積立金      | 301,140   |           |            |
| 長期預り金合計    | 301,140   |           |            |
| 固定負債合計     |           | 2,101,140 |            |
| 負債合計       |           |           | 2,469,973  |
| 正味財産       |           |           | 20,976,644 |



KSKすたこらさん

(名称) 特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター  
収益事業損益計算書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

(単位:円)

| 科目             | 合計         | 非収益事業     | 収益事業       | 備考      |
|----------------|------------|-----------|------------|---------|
| <b>I 経常収益</b>  |            |           |            |         |
| 1 受取会費         |            |           |            |         |
| 正会員受取会費        | 89,000     | 89,000    | 0          |         |
| 障害者受取会費        | 6,000      | 6,000     | 0          |         |
| 応援者受取会費        | 72,000     | 72,000    | 0          |         |
| 声援者受取会費        | 90,000     | 90,000    | 0          |         |
| 2 受取寄付金        |            |           |            |         |
| 街頭募金           | 0          | 0         | 0          |         |
| 一般寄付金          | 131,896    | 131,896   | 0          |         |
| 会員カンパ          | 1,000      | 1,000     | 0          |         |
| 3 受取助成金等       |            |           |            |         |
| サービス継続支援事業補助金  | 0          | 0         | 0          |         |
| 4 事業収益         |            |           |            |         |
| 生活介護給付費        | 47,920,089 | 0         | 47,920,089 |         |
| 利用者負担金         | 12,395     | 0         | 12,395     |         |
| 処遇改善加算金        | 2,108,349  | 0         | 2,108,349  |         |
| 特別処遇改善加算金      | 670,710    |           | 670,710    |         |
| 生産活動収益金        | 144,265    | 144,265   | 0          | 生産活動を除く |
| 行事参加収益         | 0          |           | 0          |         |
| 各団体調整事業収益      | 0          | 0         | 0          |         |
| 教育研修事業収益       | 231,069    | 231,069   | 0          | 一般事業を除く |
| まちづくり事業収益      | 8,850      | 8,850     | 0          | 一般事業を除く |
| 広報事業収益         | 15,000     | 15,000    | 0          | 一般事業を除く |
| イベント交流事業収益     | 27,621     | 0         | 27,621     |         |
| 調査研究事業収益       | 0          | 0         | 0          |         |
| その他事業収益        | 45,667     | 0         | 45,667     |         |
| 5 その他収益        |            |           |            |         |
| 受取利息           | 158        | 111       | 47         | 管理部門を除く |
| 雑収益            | 1,122,343  | 1,038,993 | 83,350     | 管理部門を除く |
| 経常収益合計         | 52,696,412 | 1,828,184 | 50,868,228 |         |
| <b>II 経常費用</b> |            |           |            |         |
| 1 事業費          |            |           |            |         |
| (1) 人件費        |            |           |            |         |
| 常勤職員給料         | 21,167,730 | 0         | 21,167,730 |         |
| 非常勤職員給料        | 5,100,033  | 0         | 5,100,033  |         |
| 各種手当           | 4,519,938  | 0         | 4,519,938  |         |
| 生産活動還元金        | 130,000    | 130,000   | 0          | 生産活動を除く |
| 法定福利費          | 4,498,783  | 0         | 4,498,783  |         |
| 福利厚生費          | 63,649     | 0         | 63,649     |         |
| 退職給付費用         | 510,000    | 0         | 510,000    |         |
| 人件費計           | 35,990,133 | 130,000   | 35,860,133 |         |
| (2) その他経費      |            |           |            |         |
| 各団体調整事業費       | 0          | 0         | 0          |         |
| 教育研修事業費        | 0          | 0         | 0          | 一般事業を除く |
| まちづくり事業費       | 0          | 0         | 0          | 一般事業を除く |
| 広報事業費          | 0          | 0         | 0          | 一般事業を除く |
| イベント交流事業費      | 0          | 0         | 0          | 一般事業を除く |
| 調査研究事業費        | 0          | 0         | 0          |         |
| 材料費            | 96,940     | 96,940    | 0          | 生産活動を除く |
| 旅費交通費          | 176,420    | 0         | 176,420    | 一般事業を除く |
| 通信費            | 398,517    | 0         | 398,517    | 一般事業を除く |
| 消耗品費           | 228,381    | 0         | 228,381    |         |
| 消耗備品費          | 128,127    | 0         | 128,127    |         |
| 事務用品費          | 0          | 0         | 0          |         |
| 保守整備費          | 427,369    | 0         | 427,369    |         |

|              |            |            |            |          |
|--------------|------------|------------|------------|----------|
| 賃借料          | 4,545,336  | 0          | 4,545,336  |          |
| 保険料          | 344,940    | 0          | 344,940    | 一般事業を除く  |
| 水道光熱費        | 575,759    | 0          | 575,759    |          |
| 車両関係費        | 1,396,413  | 0          | 1,396,413  |          |
| 運営経費         | 1,619,810  | 0          | 1,619,810  |          |
| 委託料          | 1,896,400  | 0          | 1,896,400  |          |
| 印刷費          | 5,750      | 0          | 5,750      |          |
| 会議費          | 0          | 0          | 0          |          |
| 行事関係経費       | 108,986    | 0          | 108,986    |          |
| 租税公課         | 0          | 0          | 0          |          |
| 諸会費          | 5,000      | 0          | 5,000      |          |
| 研修費          | 0          | 0          | 0          |          |
| 支払手数料        | 18,260     | 0          | 18,260     |          |
| 減価償却費        | 148,307    | 0          | 148,307    |          |
| 支払利息         | 0          | 0          | 0          |          |
| 雑費           | 165,489    | 0          | 165,489    |          |
| その他経費計       | 12,286,204 | 96,940     | 12,189,264 |          |
| 事業費合計        | 48,276,337 | 226,940    | 48,049,397 |          |
| 2 管理費        |            |            |            |          |
| (1) 人件費      |            |            |            |          |
| 常勤職員給料       | 0          | 0          | 0          |          |
| 人件費計         | 0          | 0          | 0          |          |
| (2) その他経費    |            |            |            |          |
| 各団体調整事業費     | 22,500     | 781        | 21,719     | 収入比により按分 |
| 教育研修事業費      | 234,860    | 8,148      | 226,712    | 収入比により按分 |
| まちづくり事業費     | 0          | 0          | 0          | 収入比により按分 |
| 広報事業費        | 82,464     | 2,861      | 79,603     | 収入比により按分 |
| 旅費交通費        | 540        | 19         | 521        | 収入比により按分 |
| 通信費          | 40,274     | 2,459      | 37,815     | 収入比により按分 |
| 消耗品費         | 0          | 0          | 0          | 収入比により按分 |
| 消耗備品費        | 7,909      | 274        | 7,635      | 収入比により按分 |
| 事務用品費        | 0          | 0          | 0          | 収入比により按分 |
| 保険料          | 16,800     | 583        | 16,217     | 収入比により按分 |
| 印刷費          | 0          | 0          | 0          | 収入比により按分 |
| 会議費          | 0          | 0          | 0          | 収入比により按分 |
| 租税公課         | 0          | 0          | 0          | 収入比により按分 |
| 諸会費          | 32,300     | 1,121      | 31,179     | 収入比により按分 |
| 研修費          | 0          | 0          | 0          | 収入比により按分 |
| 支払手数料        | 10,553     | 366        | 10,187     | 収入比により按分 |
| 雑費           | 0          | 0          | 0          | 収入比により按分 |
| その他経費計       | 448,200    | 16,612     | 431,588    |          |
| 管理費合計        | 448,200    | 16,612     | 431,588    |          |
| 経常費用合計       | 48,724,537 | 243,552    | 48,480,985 |          |
| 当期経常増減額      | 3,971,875  | 1,584,632  | 2,387,243  |          |
| III 経常外収益    |            |            |            |          |
| 1 固定資産売却益    | 0          | 0          | 0          |          |
| 2 過年度損益修正益   | 0          | 0          | 0          |          |
| 経常外収益合計      | 0          | 0          | 0          |          |
| IV 経常外費用     |            |            |            |          |
| 1 固定資産売却損    | 0          | 0          | 0          |          |
| 2 固定資産除却損    | 0          | 0          | 0          |          |
| 3 過年度損益修正損   | 0          | 0          | 0          |          |
| 経常外費用合計      | 0          | 0          | 0          |          |
| 税引前当期正味財産増減額 | 3,971,875  | 1,584,632  | 2,387,243  |          |
| 法人税等         | 68,800     | 0          | 68,800     |          |
| 当期正味財産増減額    | 3,903,075  | 1,584,632  | 2,318,443  |          |
| 前期繰越正味財産額    | 17,073,569 | 14,954,105 | 2,119,464  |          |
| 次期繰越正味財産額    | 20,976,644 | 16,538,737 | 4,437,907  |          |

## おおさか行動する障害者応援センター 2021年度決算案・2022年度予算案

2022年3月31日 現在暫定 単位：円

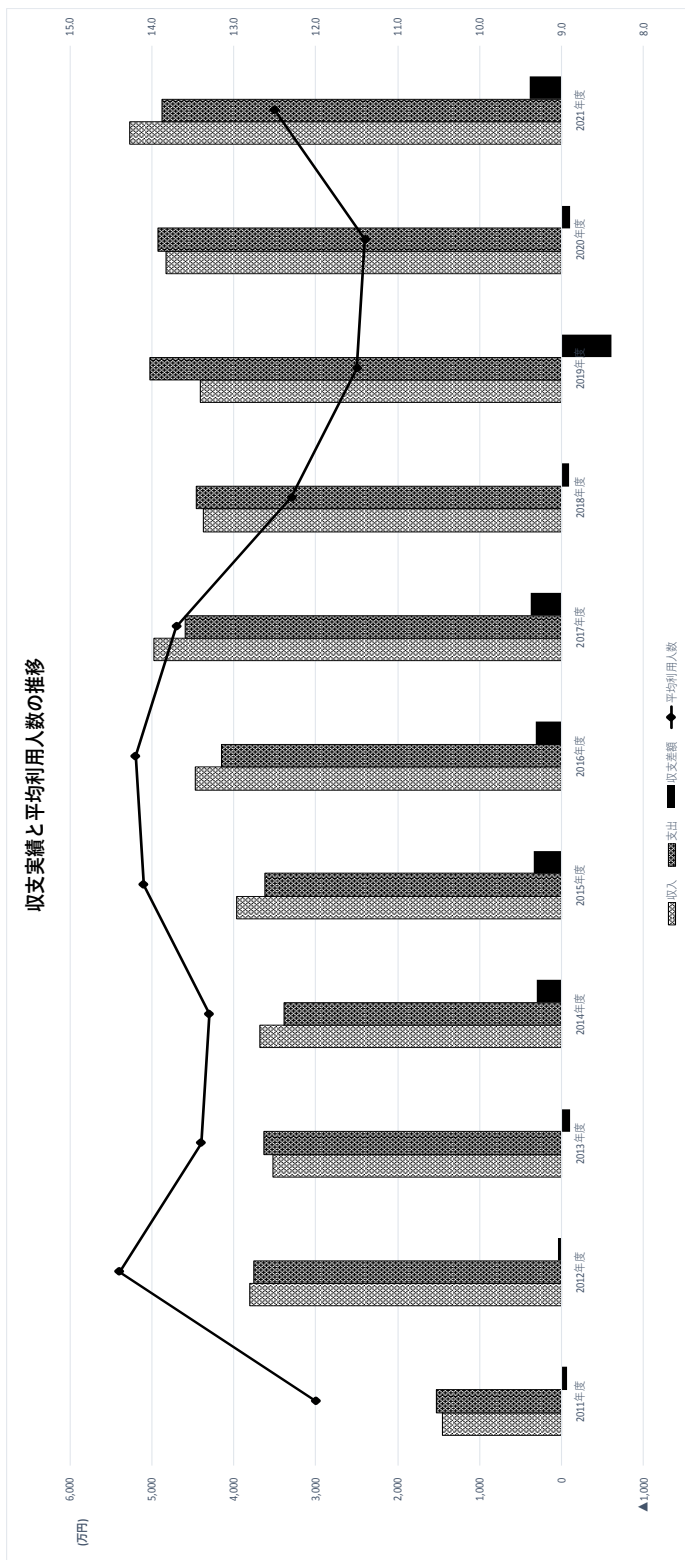
|            | 2021年度<br>予算 | 2021年度<br>決算案 | 2022年度<br>予算案 | 備考               |
|------------|--------------|---------------|---------------|------------------|
| 【損益計算部門】   |              |               |               |                  |
| 収入の部 合計    | 51,107,000   | 52,696,412    | 48,538,000    |                  |
| 支出の部 合計    | 51,107,000   | 48,793,337    | 48,400,620    |                  |
| 収支の差       | 0            | 3,903,075     | 137,380       | 経常損益             |
| 収入の部       |              |               |               |                  |
| 正会員費       | 100,000      | 89,000        | 100,000       | 事務局              |
| 障害者会員費     | 20,000       | 6,000         | 20,000        | 事務局              |
| 応援者会員費     | 30,000       | 72,000        | 30,000        | 事務局              |
| 声援者会員費     | 100,000      | 90,000        | 100,000       | 事務局              |
| (受取会費)     | 250,000      | 257,000       | 250,000       |                  |
| 街頭募金       | 0            | 0             | 0             |                  |
| 一般寄附金      | 100,000      | 131,896       | 100,000       |                  |
| 会員カンパ      | 80,000       | 1,000         | 80,000        |                  |
| (受取寄付金)    | 180,000      | 132,896       | 180,000       |                  |
| 補助金        | 0            | 0             | 0             |                  |
| 助成金        | 0            | 0             | 0             |                  |
| 生活介護給付費    | 48,787,000   | 50,699,148    | 47,393,000    |                  |
| 生活介護       | 46,200,000   | 47,920,089    | 44,880,000    | 一日平均14名、月20日開所想定 |
| 処遇改善       | 1,940,000    | 2,108,349     | 1,885,000     |                  |
| 特定処遇改善     | 647,000      | 670,710       | 628,000       | 2020年12月分より取得    |
| 利用者負担金     | 150,000      | 12,395        | 150,000       |                  |
| 行事参加費      | 150,000      | 12,395        | 150,000       | 生活介護事業           |
| 生産活動収益     | 205,000      | 144,265       | 205,000       |                  |
| 手芸         | 40,000       | 16,560        | 40,000        | 生活介護事業           |
| 印刷         | 160,000      | 127,705       | 160,000       | 生活介護事業           |
| その他        | 5,000        | 0             | 5,000         | 生活介護事業           |
| 各団体調整事業収益  | 0            | 0             | 0             |                  |
| 教育研修事業収益   | 300,000      | 231,069       | 300,000       | センター事業           |
| まちづくり事業収益  | 10,000       | 8,850         | 10,000        | センター事業           |
| 広報事業収益     | 30,000       | 15,000        | 30,000        | センター事業           |
| イベント交流事業収益 | 20,000       | 27,621        | 20,000        | センター事業           |
| 調査研究事業費    | 0            | 0             | 0             | センター事業           |
| その他事業収益    | 0            | 45,667        | 0             | センター事業           |
| (事業収益)     | 49,502,000   | 51,184,015    | 48,108,000    |                  |
| 受取利息       | 0            | 158           | 0             |                  |
| 雑収益        | 1,175,000    | 1,122,343     | 0             | 良返屋の解約時敷引き       |
| (その他収益)    | 1,175,000    | 1,122,501     | 0             |                  |
| 受取利息       | 0            | 0             | 0             |                  |
| (営業外の収益)   | 0            | 0             | 0             |                  |
| 収入の部合計     | 51,107,000   | 52,696,412    | 48,538,000    |                  |
| 支出の部       |              |               |               |                  |
| 常勤職員給料     | 23,436,000   | 21,167,730    | 23,858,000    | ※1               |
| 非常勤職員給料    | 5,047,520    | 5,100,033     | 5,087,360     |                  |
| 各種手当       | 2,726,820    | 4,519,938     | 2,594,820     |                  |
| 生産活動還元金費   | 100,000      | 130,000       | 100,000       |                  |
| 法定福利費      | 4,696,640    | 4,498,783     | 4,850,440     |                  |
| 福利厚生費      | 0            | 63,649        | 0             |                  |
| 退職給付費用     | 576,000      | 510,000       | 576,000       |                  |
| (人件費)      | 36,582,980   | 35,990,133    | 37,066,620    | 生活介護事業           |
| 生産活動材料費    | 115,000      | 96,940        | 115,000       |                  |
| 手芸         | 10,000       | 13,064        | 10,000        | 生活介護事業           |
| 印刷         | 100,000      | 73,801        | 100,000       | 生活介護事業           |
| その他        | 5,000        | 10,075        | 5,000         | 生活介護事業           |
| 各団体調整事業費   | 0            | 22,500        | 0             | センター事業           |
| 教育研修事業費    | 180,000      | 234,860       | 180,000       | センター事業           |
| まちづくり事業費   | 3,000        | 0             | 3,000         | センター事業           |
| 広報事業費      | 150,000      | 82,464        | 150,000       | センター事業           |
| イベント事業費    | 5,000        | 0             | 5,000         | センター事業           |

## おおさか行動する障害者応援センター 2020年度決算案・2021年度予算案

|          |            |            |            |               |
|----------|------------|------------|------------|---------------|
| 調査研究事業費  | 10,000     | 0          | 10,000     | センター事業        |
| その他事業費   | 0          | 0          | 0          | センター事業        |
| 旅費交通費    | 100,000    | 176,960    | 120,000    | センター事業        |
| 通信費      | 375,000    | 398,222    | 375,000    |               |
| 電話・ネット   | 360,000    | 386,614    | 360,000    |               |
| 通信・運搬    | 15,000     | 11,608     | 15,000     |               |
| 消耗品費     | 180,000    | 228,381    | 180,000    |               |
| 消耗備品費    | 80,000     | 136,036    | 80,000     |               |
| 保守整備費    | 250,000    | 427,369    | 250,000    |               |
| 賃貸料      | 5,650,000  | 4,545,336  | 5,200,000  |               |
| 家賃       | 4,950,000  | 3,825,000  | 4,500,000  | 生活介護事業        |
| 駐車場      | 700,000    | 720,336    | 700,000    | 生活介護事業        |
| 保険料      | 360,000    | 145,000    | 360,000    | 生活介護事業        |
| 水道光熱費    | 480,000    | 575,759    | 530,000    |               |
| 電気       | 420,000    | 502,812    | 460,000    | 生活介護事業        |
| ガス       | 20,000     | 21,911     | 20,000     | 生活介護事業        |
| 水道       | 40,000     | 51,036     | 50,000     | 生活介護事業        |
| 車両関係費    | 1,500,000  | 1,396,413  | 1,500,000  |               |
| 車両整備     | 500,000    | 375,414    | 500,000    | 生活介護事業        |
| ガソリン     | 1,000,000  | 963,574    | 1,000,000  | 生活介護事業        |
| その他      | 0          | 57,425     | 0          |               |
| 委託料      | 1,620,000  | 1,896,400  | 1,620,000  | 協力医等の顧問料      |
| 印刷費      | 10,000     | 5,750      | 10,000     | 生活介護事業        |
| 会議費      | 0          | 0          | 0          |               |
| 行事関係経費   | 80,000     | 108,986    | 80,000     | 生活介護事業        |
| 租税公課     | 0          | 0          | 0          | 生活介護事業        |
| 研修費      | 120,000    | 0          | 120,000    | キャリアパス経費含む    |
| 諸会費      | 5,000      | 37,300     | 50,000     |               |
| 支払手数料    | 25,000     | 18,260     | 25,000     | 生活介護事業        |
| 減価償却費    | 0          | 148,307    | 0          | 生活介護事業        |
| 支払利息     | 0          | 0          | 0          |               |
| 雑費       | 51,020     | 165,489    | 100,000    |               |
| (その他経費)  | 11,349,020 | 10,846,732 | 11,063,000 |               |
| (事業費)    | 47,932,000 | 46,836,865 | 48,129,620 |               |
| 常勤職員給料   | 0          | 0          | 0          |               |
| 非常勤職員給料  | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| 各種手当     | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| 法定福利費    | 0          | 0          | 0          |               |
| 福利厚生費    | 0          | 0          | 0          |               |
| (人件費)    | 0          | 0          | 0          |               |
| 旅費交通費    | 15,000     | 0          | 96,000     | 事務局 ※2        |
| 通信費      | 15,000     | 40,569     | 30,000     | 事務局           |
| 印刷費      | 10,000     | 0          | 10,000     | 事務局           |
| 消耗品費     | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| 消耗備品費    | 10,000     | 0          | 10,000     | 事務局           |
| 保険料      | 10,000     | 216,740    | 10,000     | 事務局           |
| 会議費      | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| 租税公課     | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| 諸会費      | 25,000     | 0          | 25,000     | 事務局           |
| 研修費      | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| 事務用品費    | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| 支払手数料    | 20,000     | 10,553     | 20,000     | 事務局           |
| 減価償却費    | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| 雑費       | 0          | 0          | 0          | 事務局           |
| (管理費)    | 105,000    | 267,862    | 201,000    |               |
| 支払利息     | 0          | 0          | 0          |               |
| 雑損失      | 0          | 0          | 0          |               |
| 法人税等     | 70,000     | 68,800     | 70,000     |               |
| 予備費      | 3,000,000  | 1,619,810  | 0          | 良返屋移転費用(運営経費) |
| (営業外の支出) | 3,070,000  | 1,688,610  | 70,000     |               |
| 支出の部合計   | 51,107,000 | 48,793,337 | 48,400,620 |               |

【応援センター収支と事業所の利用人数】

|        | 2011年度     | 2012年度     | 2013年度     | 2014年度     | 2015年度     | 2016年度     | 2017年度     | 2018年度     | 2019年度     | 2020年度     | 2021年度     | 備考                    |
|--------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------------------|
| 収入     | 14,567,529 | 38,107,830 | 35,241,515 | 36,876,251 | 39,643,379 | 44,679,350 | 49,727,337 | 43,766,367 | 44,120,978 | 48,227,051 | 52,696,412 |                       |
| 支出     | 15,254,068 | 37,628,199 | 36,280,901 | 33,853,865 | 36,275,450 | 41,484,628 | 45,899,628 | 44,624,793 | 50,245,748 | 49,211,733 | 48,793,337 |                       |
| 収支差額   | ▲686,539   | 479,631    | ▲1,039,386 | 3,022,386  | 3,367,929  | 3,194,722  | 3,827,709  | ▲858,426   | ▲6,124,770 | ▲984,682   | 3,903,075  | 2011年度は事業<br>所申請時のデータ |
| 平均利用人数 | 12.0       | 14.4       | 13.4       | 13.3       | 14.1       | 14.2       | 13.7       | 12.3       | 11.5       | 11.4       | 12.5       |                       |




## 監査報告書

2021年度における特定非営利活動法人おおさか行動する障害者応援センターの事業内容および会計状況について、関係帳簿等を慎重に審査したところ、適正であることを認めます。

2022年6月9日

監事

楠高千秋 

2022年6月9日

監事

辻郁子 

特定非営利活動法人 おおさか行動する障害者応援センター 代表者 佐々木 康至 様

# おおさか行動する障害者応援センター 趣意書

● 共通の未来に向かって……

おおさかには、さまざまな人が生きています。けれども、ひとりひとは孤独です。支えあっている実感がなく、ひとりで突っ張っています。私たちは、できれば素直でありたい。率直でありたい。少し勇気が足りないようです。ちょっとでも弱音を吐いたら…もう何もかもおしまい…という空気に負けています。これでは、未来が見えません。

私たちは力を合わせて生き合いたいと願います。おおさかは、ひとりで生きていく場所ではありません。お互いに、それぞれの宝物を持ちよって、私たちのおおさかを創っていきたいと思います。

私たちの宝物とは、弱さ、強さ、するさ、かしこさ、おろかさ、素直さ、ニヒルさ、きたなさ、うつくしき、こわさ、やさしさ、あいまいさ、率直さ、暗さ、明るさ、悲しさ、うれしさ、怒り、許し、誤解、信頼、ねたみ、愛情、にくしみ、とまどい、いなおり、びんぼう、富、忙しさ、暇さ、…人間まるごとです。

それぞれの持ちよりで、落語にでてくる八つあん、熊さん、ご隠居さん…のような人間関係をとりもどしたいと思えます。酒やサカナを持ち寄って、いきいきしたおおさかを創りましょう。たった一人の自分を、少しの勇気で乗りこえて、強さも弱さもさらけ出して、いろんな人とつきあってみたら、今まで見えなかったものが見えてくると思えます。それが、これからのおおさかです。

今、ふと立ち止まった地点で何が見えるでしょう。ふるさと、思い出、父母のこと、反のこと…これからのこと。けれども、私たちがつながらなかつたら、未来はやっぱり孤独です。私たちは堂々と生きられないままです。こんなことでいい苦がありません。

私たちは、同じ世代に、同じおおさかで生活をする事になった者たちです。しかも、私たちの身体には熱い血が

流れていきます。感じ合えないわけがありません。あなたと私は、顔も身体つきも声も違います。思い出もそれぞれに違った形で現われました。けれども、私たちは違いをしっかりと見つめることで、共通のものを見つけることができます。違いをしっかりと知ることによって共鳴することができます。あなたに見えることが、私には見えないかも知れません。あなたにできることが私にはできないかも知れません。しかし、それが分れば見えたも同じ、できたも同じです。

私たちが共有できる未来のおおさかは、こうした、あなたと私の関係が基盤になってできていくのだと思います。

### ●今を見つめて……

お金がないため今日を生きられない人がいて、人を蹴落としてどんどんお金が入ってくる人がいる——こうした今のありようを私たちはしっかり知っています。私がおあなたを、あなたが私を差別しながら生きている——こうした弱い自分を見つめることから、私たちは社会（おおさか）から生活をおびやかされる差別をこうむっている人びとの存在を、自分にとって何なのかを考えなければなりません。このことと、きっちりと向き合って生きなければ、私たちひとりひとは解き放たれません。

私たちは、自分の思いのままに、率直に生きるために、「今」を見つめることからはじめたいと思います。

おおさかには、あなたを必要とする人がいます。(じつは、あなたが必要とする人でもあります)手の不自由な人、足の不自由な人、目の不自由な人、耳の不自由な人、言葉の不自由な人、知恵の不自由な人……です。彼らと一緒に自由をつかもう。一緒に歩くこと、一緒に暮らすこと、一緒に考えること。これを通して、手のこと、足のこと、目のこと、耳のこと、言葉について、知恵について、深く考えること。それは人間まるごとのありようを学ぶことに他なりません。机上の考えではつかめない、肌で知る人と人のつながりようです。

私たちの手におおさかを取りもどす第一歩です。こうした、私たち自身が生まれ変わる毎日の生活を通して、きっと共通の未来が見えてくると確信します。その日に向けて



力強い第一歩を、それぞれの宝物をたずさえて進もうと呼びかけます。

●おおさか行動する障害者応援センターは……

①誰もが参加できるセンターであること。

私たち（すべての人）の手で、私たちのおおさかを創る運動です。誰もが自分のできることを持ち込んで発言し、運営していくセンターです。具体的には例会をもち、機関誌を発行します。

②センターの経営は自主的であること。

活動を広げ、充実させるための資金は、少額であっても、会員みずから身銭を出す会費を基盤として、行政に要請したり、広範な呼びかけによるカンパ、協力金受付けの窓口をつくり、運営費の確保に努力します。

これにより、障害者の送迎にともなう交通費の自己負担をなくし、機関誌の発行、PR活動の費用、例会・催し物の費用、通信費に当てます。

なお、近い将来、独自の事務所を設立するために建設資金を積み立てます。

③一緒に行動するのは、お互いの合意によること。

足の不自由な者と足の丈夫な者が一緒に行動する場合を例にすると、「足」を提供される者と「足」を提供する者は、それぞれ自分の生活と要求にもとづいて、お互いの合意によって行動します。単に“足がわり”という発想では、お互いに疲れることが多く、長続きする関係になりにくいのが今までの傾向です。率直に主張し合う関係から共通の行動を見つけ出していきたいと思えます。誰にでも選ぶ権利はあるのですが、ただ、障害者の立場と、健全者の立場では現状のところ「選ぶ権利」が等しく存在していないことからの出発点であることを踏まえます。（障害者の差別状況）

④つねに、自分が生まれ変わるための活動であること。

障害者と健全者は、どこが同じで、どこが違っているのか。たとえば、③の「選ぶ権利」の違いは何かを学び、体験

を通して知っていく中から、共有できるものを見つけ出します。それは、己れの視点をひらき、変えることであり、今のおおさかのありようをしっかりと見とおす力を養うことです。そして、おおさかを私たち自身のものにしていきます。

⑤ 活動の輪を広げて、すみかに帰ること。

もともと、このセンターは必要のないものです。各自の住みかで、ごく自然な形（落語の長屋のように）で隣り近所が一緒に生きようとするのが当たり前です。でも今は違う。そこで私たちは、活動をおおさかのすみずみに広げ、私たちもすみかにもどることを目標にします。

⑥ 行政の肩がわりでない活動であること。

私たちの活動は、おおさかを私たちの手に取りかえすものです。いつの間にか、私たちの手から行政がおおさかを奪ってしまいました。このことの見直しです。

今、私たちが、すべてのおおさか人と一緒に生きようと決心し、活動をはじめているのは、人間として当たり前の生き方を、改めて呼びかけているにすぎません。この活動を“障害者福祉”ととらえ、“本来は行政のやるべきこと”と考える人がいたら、その人こそ活動に参加してください。行政とは何か、一緒に考えていきたいと思えます。私たちは、もっと根本的なところから、この活動をはじめ、自分を変え、おおさかを変える力を創造したいと思っています。きっと共通の未来が見えてきます。

ぜひ、一緒に活動していきましょう。

● 私たちの運動にご参加ください。

「応援センター」では、つねにメンバーを募っています。まず、自分にできることから始めてみよう—というのが、この運動の特長です。つまり、あなたの主体的な参加を願い、お互いの主体性を尊重し合うことからの出発です。そのために自主申告による登録制をとっています。



# まず、参加ください！とんとん つくろう

## 障害者と応援者・声援者の出会いを

誰でも、  
どんな形でも：

参加してください。きつと、すばらしい出会いが待っていますよ。

● 障害者

年会費 三、〇〇〇円です。

● 応援者

年会費 三、〇〇〇円です。

● 声援者 II 「応援センター」の趣

旨に共鳴してくださる方は、活動をバックアップするため毎月一口五〇〇円を末長くご協力ください。できれば2口お願いします。

● 団体声援者 II 各種団体や会社で

「応援センター」に資金援助してくださるグループを求めています。年間1口3万円。もちろん、何口でも多いほどうれしいです。（）

● 一時的カンパ II もちろん大歓迎！

● すたこらさん購読者 II 遠方の方（近くの方も）で応援センターの

活動状況やいろいろな情報を知りたい方は購読者として参加してください。

年会費 二、〇〇〇円です。

グループとして購読してくださる方々も大歓迎。

1月10日部発送で年会費

一八、〇〇〇円です。

※ 障害者、応援者、声援者の各会費に本誌すたこらさん購読料が含まれています。また会員以外で当センターへの寄付金・カンパをいただいたみなさまに本誌をお届けしています。



### もくじ

《KSKすたこらさん 2022夏》

|                |     |    |
|----------------|-----|----|
| 1. 2021年度の活動報告 | 事務局 | 1  |
| 2. 2022年度の事業計画 | 事務局 | 36 |
| 3. 役員の改選       | 事務局 | 53 |
| 4. 質疑応答ダイジェスト  | 事務局 | 56 |
| 5. 決算報告 & 予算計画 | 事務局 | 59 |
| 6. 応援センター趣意書   | 事務局 | 74 |

編集人 特定非営利活動法人  
 おおさか行動する障害者応援センター  
 〒530-0035 大阪市北区同心2丁目6-13  
 エミネントヤナセ101  
 電話 06-6357-5797 FAX 06-7504-6192

発行人 関西障害者定期刊行物協会  
 〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町2-2  
 東興ビル4階  
 電話/FAX 06-6763-3338